

昭和9年(1934)設立

財務省許可 社団法人 昭和経済会

昭和経済 22-6・7月号

昭和25年6月24日 第3種郵便物認可(毎月1回1日発行)
昭和25年10月19日 日本国有鉄道特別版権認証第1797号

第61巻5号 22年6・7月

昭和経済

Manager Association of Japan

国会図書館永久保存

〔時局論壇〕農村・小都市にも適用を
〔時局論壇〕良質な回収業者に資金を
〔時局論壇〕政策の取捨選択 欠かせず

林 良嗣
細田 衛士
山内 昌之

Showa Economic Study Association
企業家・経営者団体

財務省 本省許可

社団法人 **昭和経済会**

事務局 〒104-0028 東京都中央区八重洲2-11-2

TEL 6820-6000・3271-8846 FAX 3271-3104

<http://www.showa-ec.or.jp/>
e-mail info@showa-ec.or.jp

箱根旧街

次 三・七月六・七

- | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-----|-------|----------|---------------|---------|------|--------|------------|-------------|---------------|-----------|------|-----------|----------------|-----------|------|-----------|-------------|----------|---------|-----------|--------------|-----------|------|----------|
| 卷頭言 | わが回想記 | 佐々木誠吾(2) | 「農村・小都市にも適用を」 | 林 良嗣(9) | 人生闡歩 | 「アメリカは | スピーチの国だから」 | ラ・コロッセオ(55) | 「良質な回収業者に資金を」 | 細田 衡士(15) | 昭経佛壇 | 遠藤 薩穂(59) | 「政策の取捨選択 欠かせず」 | 山内 昌之(21) | 後記隨想 | 佐々木誠吾(63) | 民主党政権と日本の課題 | 林 良造(28) | 表紙繪のことは | 関根 常雄(83) | 小さくとも、キラリと光る | 佐々木和男(46) | 暑中廣告 | 小存在であります |
|-----|-------|----------|---------------|---------|------|--------|------------|-------------|---------------|-----------|------|-----------|----------------|-----------|------|-----------|-------------|----------|---------|-----------|--------------|-----------|------|----------|

創立と趣旨	会員制の企業家、経営者団体で我が国は経済社会の生産の中、自然科学への興味をもつてきました。	その間、私達は経済社会の発展を通じて、自然科学への興味をもつてきました。
主な活動	月刊「昭和経済」の発行	月刊「昭和経済」の発行
① 会員相互の啓発、親睦、協力	昭和経済会は、伝統を重んじ、時代の変化に機敏に対応	が、私達の目的であり実践であります。
② 内外の経済、政治、文化、学術	昭和経済会は、伝統を重んじ、時代の変化に機敏に対応	が、私達の目的であり実践であります。
③ 政府、関係省庁への要望と提言	昭和経済会は、伝統を重んじ、時代の変化に機敏に対応	が、私達の目的であり実践であります。
④ 専門委員会の法律、税務、経営相談	昭和経済会は、伝統を重んじ、時代の変化に機敏に対応	が、私達の目的であり実践であります。
⑤ 海外派遣留学生奨学基金の活用	昭和経済会は、伝統を重んじ、時代の変化に機敏に対応	が、私達の目的であり実践であります。
⑥ 月刊「昭和経済」の発行	昭和経済会は、伝統を重んじ、時代の変化に機敏に対応	が、私達の目的であり実践であります。

廢止を進める、又、公務員のリストラを含め、
なる増税でなく、国の無駄使いの精査、削減、
党が財政の再建を以て、安易な、国民に負担と
して、どうにでもなるわけではありません。民主
院。胆略にギリシャの問題を持ち出しました
財政再建は今に始まつたのです。なぜあります
になつてしまつのです。
かなかからです。だから途中で又舵を切る
の発想を勝手に使われても困ります。それが効
スの転回を勝手に持ち出したのです。逆転
消費税を上げても景気は回復すら、ビヨラ
です。なるほど乗数理論が判らなかつたから
の経済は基本的に大丈夫だらうかと思つたの
れに答えられなかつたのです。この時、この人
ど、大学講義で一般論として学ぶのです。
う「乗数理論」「投資の加速度理論」とは言
いじわるな質問をしていました。経済用語で
日の国会の予算委員会の席で、野党が苦さん
経済が本当に判らない人のでしょつか。先

又う住るへきだつたのに、なぜか逆に消費税
いてました。それ一本で行けばよかつたのに
引き下げなど現実的な政策提唱し、好感され
今までも景気を回復させるために、法人税の

て居まつたのです。自爆です。
ません。虎の尾を踏んでしまつて、虎穴に落
のです。虎穴に入らずんば虎兎を得ずではあ
無理して氣張つたところに落としぬがあつた
から、何か新しいことを言わなければあから
ばよかつたのです。新しく自分が絶理になつ
え言ひへりて、初志貫徹を持つて政治を行つ
政権交代の意味を、初めの志を変えず。に
とき云つていれば、選挙に勝てたでしょ
くかつたのです。それをさらに推し進めてい
もしれないが、その手法の影響するところは大
挙げて賛成し、喝采を送つていてました。僅か
実際に「仕分け人」の作業を、國民はもろ手を
し、地方分権推進者であると思つていてました。
国會議員の定数削減など「脱官僚政治」を目指

ます。
政治家、今までの昔とはある種じき発想であ
り。されてしまつたといつてはいけないのか
どうどうといつてです。それとも、そんなん
あるあるです。消費税の前にやるべきがあるが
家ではあります。重税を忌み嫌つ民衆は嫌が
るでしょう。消費税の前にやるべきがあるが
ます。しかし、大衆、低所得者いじめの大衆消費税
を打ち出したら、不人気の浪を受けている
人気取りであつても、いひ方へ変身するね
るく為五郎」であります。

がつたのでしょつか。でも、「あつとお
発作的であり、びっくりであります。気でも
したからです。唐突であり、場当たり的であ
たら、民衆が嫌がる消費税増税の口をすべ
首相になつて初の国政選舉の参院選に臨んだ
事の顛末は、その民衆政治家が党首になり
たぞろ、とみせわりの田舎者を見ていてる感じ
です。

か。復讐をせせ井のいにむるのでしょつか。
知恵を借りなければならぬのでしょ
失つたも同様の換算ですから、小沢さんこそ
菅さんのがれからの知恵でしょですが、神通力
あとの祭りです。ほころびをじつへらべのか
から奇想天外な展開になつてしまつたのです。だ
しかし豹変です。豹変したのはいつ
できないでしょつか。しかし豹変したのです。豹
君主豹変するとは言ひますが、までは徹底
ました。しかし、国民党は期待を裏切られました
の感覚のわかる、しかも、現実家だと思つて
しあがつた民衆活動家であつたはずです。庶民
のであらうか、大衆政治家で草の根運動から
んはいつもから自分の思想、政策のカジを切つた
まさかの敗北、当然の敗北であります。昔さ

民主党 当たり前な敗北

卷頭言 佐々木誠吾

津八一、秋草道人の名歌と書を掲載しました。今年の元旦号、即ち第百八三号の表題には会

大な功績を積まれてきましたが、五年前に他界されました。

して多くの学術書、研究書を著して、斯界に多く大家であり、第一人者であります。文学博士とす。植田先生は又、秋草道人、会津八一研究の大脈々としてその趣旨を受け継いできておりまし、門誌であります。今回、百八十六号を発刊しされた同人誌で、歴史と伝統に育まれてきた名門橋の三井美術記念館で「奈良の古寺と仏会津八一の直弟子であり、八一の脣咳に深く触られる同人短歌詩、淵を主宰しております。淵は私は、はからずも会津八一の系譜を以て知ら

機会を得るといふことができました。是非とも観じて古寺を訪ね、仏像を身近に拝出来る絶好の機会を得るといふことがであります。今日は会津八一の和歌を以て、典雅な趣

にしました。今後に期待していくからです。私は菅さんにお詫びをして紙面の多くを割いていました。それも破棄せずに後記随想に載せておきました。ところがです。結果は敗北でした。菅内閣が発足しました。鳥山さんの「○八一セントトを割る」が内閣支持率から、六〇・一セント台に急回復し、菅さんは国民の大きな期待を失いました。素早く総裁選挙を実施して、政黨の実行で迷走していた鳩山内閣が鳩山さんのお突然の辞任表明で、政権交代が八ヶ月で

七月十一日。

のわめきを予想していひよつて感じました。を伴つてやつて来るのでした。つよいから政界をした雲が低く渦を巻いていました。その脇に黒々と感じていました。金色にかがやいた入道中、梅雨の間に見た青く輝く空に夏の身近な

書家であります。古都奈良の名刹には、八一、一本一と自他ともに認める卓越しに歌人であります。会津八一は、和歌を以て日本一、書を以て日本一と敬虔な祈りをこめて古き静寂な世界へといざ歌人、会津八一の万葉の調べを以て私たちを、國宝を含めた数多くの名作が一堂に集められるがの里」に由緒ある「十の寺院から、三つの門誌であります。奈良いから「奈良の里」の特別展が開かれます。そして歌「会津八一の和歌に合わせて」があります。日本橋の三井美術記念館で「奈良の古寺と仏像」の特別展が開かれます。奈良の古寺と仏像を迎える七月七日から九月三十日まで、梅雨の合間に見えた強烈な日差しに、燃えかかる青葉の光に、横溢する躍動感を覚える季節になりました。

会津八一のうたにのせて

「奈良の古寺と仏像」の特別展

た。人幡中学校に設けられた投票所から帰る途

う。負けるのは当然であります。

昨日、私は懲慮の末、自分の大事な一票を Y O B P A R T Y、「みんなの党」に入れました。では良識ある国民の支持は得られないでしょ。でもさぞ同じような心境だったのです。私の信頼している友人はただではないでしょ。私の発覚時に腰を抜かさんばかりだったのは、私は状の発覚に腰を抜かさんばかりだったのです。これが国民党は失望してしまったのです。なぜここには国民党は失望してしまったのです。なぜこれがより増税なのか。支離滅裂がきわだち、これがといつたのでしょうか。理解できません。

ようか。何故自民党のまねをしむつてしまして値上がりであります。何故値下げと言わなかつたのです。何故値下げと云う、平凡な理論に戻つた愚か者で通れないと云う、平凡な理論に戻つた愚か者で、しかも税率の引き上げは財政再建には避つてしまつたのです選挙運動中にも、消費税に頼つから混乱と鬱憤を買ひ、そして国民党は戸惑つての問題を自ら打ち出してしかも値上げときた

豊旗の雲に萬の入り口はしづかれて暮るる山かな
 月影のさやかき山のふみより白きけむりのほる山里
 山なみの尾根のはのかためにあめじかてらかびしき月が
 みゆけのじいへんかなる山の胸にいただひめくらむ
 現し世をかなでる指のみまきて菩薩の深きいやじ妙なり
 類ひなきじいへんかなるいひきわが身を夢の國へぞひり
 僧籠に刻む者菩薩像かななる指のみじめへひ
 見上れば井ふいをひへすいをひへすいをひへすいをひへすい
 タべれの時を告げ打つ鐘の音の寂しくへりの我ば
 法華堂にはとけを多くたてまつり世に聞こへり人の人
 法華堂の暗きみだりに入り日ひせんじてかかへりありと
 五冠の四方。を照らして限りなく光が流して世を救ひけり
 おそれかにあすせんじけのせんじけのせんじけのせんじけ
 回廊をめぐりて堂に立ち入れば大きほとけの天だらじたり
 おゆてらの屋根のうかるのみなみて空の光をみゆるじびかな

奈良東大寺

佐々木 誠吾

里に対する郷愁と憧憬の念が、ふつゝと湧き出でてゐる。七月六日記
 も知れません。私の心には、再び「いかかるがの
 て、(一)の一首の書を改めて見るといふことができ
 るいは東大寺の至宝と、大佛さまの写真に添え
 さ共にはお会いするといふはかないませんが、あ
 もうより此の度の特別展では、東大寺の大佛

おほきほとけはあまたらしたり
おほからだもろてのゆびひらかせて

*

人の一首都。

次の和歌は、奈良東大寺の廬舍那佛を詠んだ
 れています。
 たり、特筆すべきは、全てが「ひらがな」で書か
 います。大和(いは)の弊に迫る氣迫がみなぎつて
 して、大和(いは)の弊に迫る氣迫がみなぎつて
 時は繊細優美に、あるときは雄渾莊重なものと

を重ね、研ぎすまされたつるのすにつに、ある
 ハーの作歌の姿勢は、一首に幾度となく推敲
 なるものと、私は理解し、抱えております。
 世界は万葉集をしのぐほどの領域を感じてき
 ます。しかも創造的で非のうちじてなかなか完璧
 葉集の調べを継いで格調高く、詠まれた和歌の
 を通じて詠んだ和歌は三百三十三首程。和歌は萬
 はあります。むしろ寡作の歌人でした。生涯
 会津人一は歌人として決して多作の作家で
 発表しました。
 号の淵には「奈良東大寺」として拙歌三十二首を
 ながら不思議な縁と思つております。百八十三
 にありがたき運命とも申しましてよつか。我
 古美術と会津人一の特別展が開かれると、奈良の
 外不出の作品でした。機を同じへして、奈良の
 買い求めたもので、私の唯一の宝物であり、門
 掛軸は、奇しきめぐらわせで、私が若い時に
 あらたかに詠んだ雄渾莊重の名歌です。この
 一首の和歌は、奈良東大寺の大仏、廬舍那佛を

すである「カタストロフィー（破局）回避のため市街地を中心部などに凝集する」コンバクトシティー」は、気候変動と少子高齢化がもたらす

いかかるといつ圖式が現実味を帯びてきた。テイーの人的関係が薄れ、社会が脆弱（ぜいじやく）化する。それに洪水など自然の猛威が襲（しゆ）ふ（無秩序な拡散）化が加わって、コンパクト（成長力を低下させ、いわゆる郊外スプロニティー）（快適度）が低下する可能性がある。同時に、少子高齢化がつるべ落としのようになり、熱波の頻発などによって暮らしのアメニティ（快適度）が増加する。

（7）低下リスクの増大にある（図参照）。違いは、気候変動と少子高齢化の複合による生

一二一世紀の日本の一〇世紀との決定的な

戦略的「凝集」が重要

林 良嗣

名古屋大学教授

農村・小都市にも適用を



「時局論壇」

若草のいまだ芽生えぬ山もとに隣かへたてる大き寺かは
臥含那仏坐してをり拂すかへんまひき臥含那ぼとはけ伏して見上り
たなじいひらめいててたへひひき臥含那ぼとはけ伏して見上り
たわやかなみてをひらめいててたへひひき臥含那ぼとはけ伏して見上り
法華堂へのひらめいてててての世と隣ふ世にそ在りしは
おほてらのみやけのなかに立つ巫子のやうめへ琴のじらへ妙なり
深山より太き柱を伏り出でて南大門を建して匠^{くわ}ら
朝つゆを払ひ正門の道をゆく先に大寺の光るしひかなきかな
裏山を背に松の木の茂みより朝日のさして寺は近きも
みひらめ示し構へてゆるきなきほとせの山の如き姿に
大寺におほすゆにゆの足をひくむむに近きかも
あらかね臥含那ぼとはけをたてまつるみ堂を守る金剛力士は
胸うちを示して構ふ大門のほにけを守る金剛力士よ
天がいの高きみ堂に坐してたゞあへての日のゆにけを守る金剛力士よ

原点を忘れてはならない。どこで生活レベルの維持向上を目指そうとするあろう。これは本末転倒である。癡集することによる国はモントーンの殺伐とした國になるでもしれない。しかし、その代償として、日本と大都市圏に集まる方が、経済効率は上昇するかに、すべての資源が東京・名古屋・大阪などでローカルに癡集を図ることが重要である。確かに、スマートシティックは、それぞれの地域の中減に大きく貢献する。

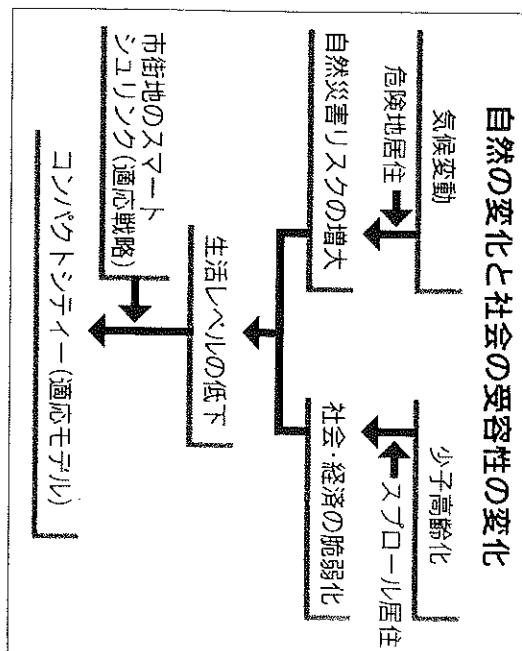
スマートシティックはインフラの維持費用削減地は半分以下にしなければならない。そして、都市だけではなく、農村集落の場合でも、一世紀末に日本の人口が半分になるのなら、市をなるべく減らして、品質を向上させる。インフラは量障関連費用は増えていくため、早晚、市街地の規模を見直さざるを得なくなる。インフラは能力がなくなる一方、年金・医療費などの社会保険の生産力や自治体の財政力が低下し、投資余

千人の集落に至るまで、階層を構成しながら、多くの都市群は、大都市を頂点とし、末端は人口数何学的に分析したドイツの「中心地理論」的な取り組みには、都市の機能と規模の関係を幾都市や農村集落をスマートシティックさせを大きく左右する。

「環境持続性」であり、これも人々の満足感のOJは低くなる。五つ目は、環境負荷を抑え安全」。豪雨があると水没するような地域では、の質や自然なじの「快適性」、四つ目は「安心・・りする「生活文化機会」である。第三に、住宅第一は雇用、所得などの「経済機会」。二つ目の要素から構成されると、私は考えているかを示すOJという概念である。それは五は、人々がどれくらい充実した生活を送っているスマートシティックを進める上で物差し

◇◇ ◇◇ ◇◇ ◇◇

費用かかる。といふが、少子高齢化により地りめぐられていていため、維持するには膨大な市街地にはおびただしい量のインフラが張



ていてある。古いから街など敵地に再集結する対して安全で、種々のインフラが既に整備されや、災害常襲地から撤退し、地形的にも災害に一などがプロールした郊外の立地不適切地にす。すなわち、住宅やショッピングセンターとて「強く美しい」なることが必要である。このには、ただ縮むだけでは十分ではない。癡集しこンパクトシティーの目的を真に実現する会をつくる、などが挙げられる。第三に、低炭素社会を守る。第一に、人口減少により縮小していく自治体予算に応じて市街地維持費用を圧縮し、高まって住まうにより、コミュニケーションツイティーの力が効果は、第一に、人々が拡散を止め、寄り集まつて、気候変動で激化する自然災害から身を守る。第二に、人口減少により縮小していく自治体予算に応じて市街地維持費用を圧縮し、自治体予算に応じて市街地維持費用を圧縮し、そのため、重要な適応策モデルの一つである。その

どを算出している。そして CO₂ と市街地維持の異なる都市において、それぞれの市の内の五〇メートル四方のメッシュ単位で環境効率な私の研究室では、名古屋市、愛知県豊田市、長野県飯田市、新潟県上越市という規模や性格へと集結していくべきである。

の低い利用不適地から撤退し、効率の高い敵地用効率を考える必要がある。そしてそれ効率を持費用が必要かという観点から、環境効率や費用が二酸化炭素(CO₂)排出量や市街地維持人々を誘導するためには、中心市街地の魅力と人々そもそも少ない。コンパクトシティへと高めた地区(これをクリティックストック)を呼ぶを形成していく必要がある。地域固有の都市や農村は、大都市よりも、二十世紀の高文化や自然を大事にして、それが維持できる小都市会において凝集すれば、き場となる可能性を秘めている。

現在の日本の中心市街には、ふわしい集結と人々を誘導するためには、中心市街地の魅力がそもそも少ない。コンパクトシティへと高めた地区(これをクリティックストック)を呼ぶを形成していく必要がある。地域固有の都市や農村は、大都市よりも、二十世紀の高文化や自然を大事にして、それが維持できる小都市会において凝集すれば、き場となる可能性を秘めている。

◇◇◇

る幅広い視野を持つことが肝要である。通行政に携わる者は、全体を俯瞰(ふかん)するのである。都市・地域計画や道路・鉄道など交連も、その点を踏まえた上で評価でなければならぬ。当然のことながら、道路の要不の判断される。

会に対して相対的に大きくなつていて、と考えては、これらの要素の中の重みは経済機成成熟時代を生きる将来世代の人々の価値にわれるゆえんである。

田舎があるおかげで都市が存在しているといふ会の人々が、田舎の豊かな自然に触れるためのアセスメントとして、大事な役割を担つていて、の住民の健健康な生活を支える生命線であるとともに、精神的リフレッシュや癒しを求める都市機会も完成している。すなわち、通路は多層になっていますので、中心地を結んで、様々なサービスも完成している。たとえば、交通網整備に対するコンセンサスも、ドライバーズ(鉄道)もある。

典型的な例として「田舎の道路は走る車が少ない、便益がないので、つまりません」という意見がある。なるほど成長途上で必要とされた経済機会便益は発生しないかもしれない。しかし、道路がどれだけ必要かという議論をすべきである。

この仕分けの議論に終始しても不毛である。そこで、C町には劇場があり、それらの間を便利な交通サービスが結ぶことで、都市同士の補完関係ができる。また、例えば、A町には病院、B町には美術館、都市が単独でサービスを提供できない場合で一つの地域圏を形成している。その中で、ある



細田 衛士

慶應義塾大学教授

良質な回収業者に資金を

「時局論壇」

国内施設で再生促進

材が海外に流出していることは一層深刻な問題として、資源性の高い使用済み製品・部品・素材が、施設への投資も無駄になつてしまつ。しかし、サイクルが可能でもモノが集まらなければ意味がない。本のリサイクル施設に肝心のモノが集まらないといふ事態が生じている。いくら高質のリサイクルが可能でこそノーリサイクルが意味がない。ところが残念なことに、高い技術を持った日本は確信している。

点で日本の技術が世界でアツバヘルにあるが、資源抽出能力の高さと環境負荷の低さのたが、リサイクル施設を見学する機会を多く持つ抽出することでできる。筆者はこれまで国内外にば、天然資源とともに資源を無公害のうちらに複雑な製品も、非鉄金属製錬プラントに持ち込みた。たとえばIT(情報技術)機器のようなら複数的に進歩し、高度なりサイクルが可能になつた。この十年間、日本の資源リサイクル技術は飛躍的に進歩し、高度なりサイクルが可能になつた。

木下
也
の
木

(東京大学博士課程終了。専門は土木工学。)

発表

平成二十二年五月二十七日 日本経済新聞に

費用について、何%削減したのか、どの程度のメッシュから撤退して、どのメッシュに集結すべきかを評価していく。つまり、いかにしてコンパクトシティへと近づいていけばよいのかの戦略手順が得られている。スマートシティの科学的基礎はすでにできており、あとは、政府がやる気があるかどうかの段階に入っているのである。

シウム、ネオジウムといった希少な金属が必要である。自動車を生産するには、リチウム、ジスプロムやプラグインハイブリッド車などの次世代自動車やスマートフォンなども拡大する資源である。それに加えて、先進国の需要も急速に増加するることは必至だ。

さきを考へると、需要量の拡大が従来以上に大きい一スマタルの需要は大きい。人口規模の大特に鉄や銅など、社会インフラ整備に欠かせない資源に対する需要を急速に増加させていく。資源需要がそぞつたよつて、かつて日本の高齢化による資源需要の増加である。かつて日本は天成長が新興諸国のかつたよつて、成長に伴う資源需要の要因として大きいのは、中国やシンガポールなど新興諸国が急速な経済発展・成長につづつある。ついで天然資源市場は独占化しつづつある。ついで天然資源市場は独占化しつづつある。原油でよく見られてきたよつな国家

資源ナショナリズムの台頭も供給制約の一つ上昇する。

資源抽出せざるを得なくなり、供給の制約が強まる一方になる。それと同時に採掘費用から資源抽出せざるを得ないが、より品位の低い鉱石から資源抽出せざるを得ないが、資源が枯渇していくままでわけではないが、資源が枯渇していく、今後漸減する状態を意味する。資源が枯渇するじとえらされている。ピーアウトとは資源のピーアウトしたか、あるいは近々ピーアウトするじ金属も含め、ほんじの金属資源が既にピーアウトされる鐵、銅、亜鉛など量が比較的多い資源の供給面から見てみよう。希少な金・銀

◇◇◇ ◇◇◇

廃棄物の取り合ひの状況が生じていて。物と見なされていたものからより多くの資源を抽出する動きに拍車をかけた。これまで廃棄

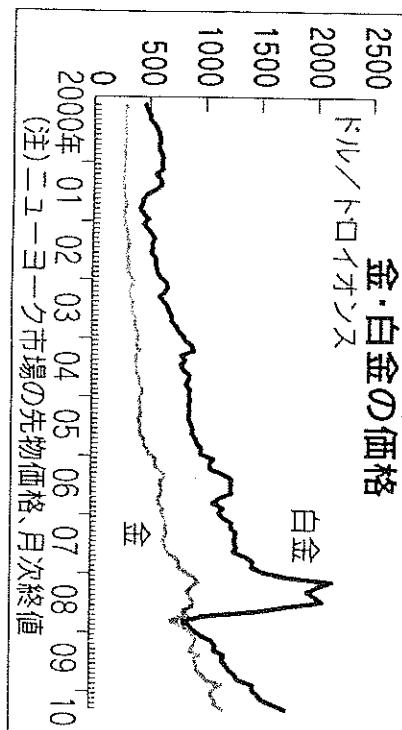
の上昇は、使用済み製品・部品・素材から資源給逼迫(ひっぱく)によつてもたらされた相場他素材も動きほぼ同じだ。天然資源の需

示したもので、最近の上昇基調をよく表していが、長期の動きは上昇トレンドが続いている。年秋のリーマン・ショックに端を発した金融危機によつて、多くの天然資源価格は急落した。自然資源の需給バランスの変化にある。二〇〇八年の大きな理由は、二三十年の間に起きた天

◇◇◇ ◇◇◇

の考え方が今、大きな曲がり角を迎えていて。抽出するといふ目的が希薄だったのである。これまで日本のリサイクル制度は廃棄物製品・部品・素材は原則として「廃棄物」である。この考え方の下では、中古車などを除いた使用済み度の一部といふ考え方方が支配的であった。この考え方の一部といふ考え方方が支配的である。これまで日本のリサイクル制度は廃棄物制

題だ。



長期的には、戦略的金属を回収する経済的な
も低減し国内資源循環がより現実的になる。

廃棄物処理業の許可を必要にすれば、物流費用
めることも必要だ。たとえば一定の条件の下で、
ついては思い切って廃棄物処理法の縛りを緩
使用済み製品・部品・素材を輸送する場合に
一方で質の高い静脈物流事業者が戦略的な

ムから排除されなければならない。

海外に輸出している。いたした事業者をシステム
廢棄物の越境移動を制限する条約を無視して
る。彼らが廃棄物処理法やバーゼル条約(有
材を回収・運搬・保管しているのが実態であ
な静脈物流事業者が使用済み製品・部品・素
現実は不透明で説明責任を果たせないよう

◇◇◇

ある。

ル事業者のネットワークと接続させてお
業者間でネットワークをつくり、国内リサイク
な点は静脈物流事業者のなかでも質の高い事

いたのでは、効率的に集めて資源を抽出す
ある。もやそれらを廃棄物といふ前提で考
み製品・部品・素材を国内流通させる必要が
にも、資源戦略の観点から一定の種類の使用済
また国内で貴重な資源供給源を確保するため、も
他国を汚染するリサイクルを防ぐためにも、

あることになる。

でリサイクルする場合と比べて二重の損失が
それらの国々での資源抽出の歩留まりは高くな
による環境負荷が大きいからである。日本国内
ル処理に残る残渣(ごんじ)の不適正処理など
の高いリサイクルはなきれておらず。リサイク
していける中国などの発展途上国では一般に質
のは、日本の使用済み製品・素材・資源を輸入
られないが、それは必ずしも正しくない。とい
だから私は認すべきたという見方があるかもし
この動きは市場経済のなかで起きているの
ブの形で海外に流出している。

しているのかについて情報を持っている。重要
品・部品・素材がどこにあるのか、誰が何を欲
ある。静脈物流事業者はどのよつた物流の一ことで
集運搬・保管する役割を負つた物流の一ことで
その答えの鍵は「静脈物流」にある。静脈物
流とは使用済み製品・部品・素材を回収・收
のだろうか。

うやつてそのよつたシステムをつくればよい
品・部品・素材の国内確保はおぼつかない。ど
保するかという発想を持たないと、使用済み
らだ。資源を需要側からみていかに効率的に確
形で途上国に流出してしまった場合、法律を無視した
が使用済みになつた瞬間、不透明で説明責任の
流れだけでどちらのでは十分でない。それ
には製品・部品・素材を供給側から
る。

りえて回収するシステムをつくら必要があ
い。潜在的に資源性のあるものと

灌機のうち、約八〇万台が中古品やスクラン
棄されているエアコン・テレビ・冷蔵庫・洗
ころがその資源をみすみず海外に派出させて
品・素材などは貴重な資源であるはずだ。と
資源のない日本にとって、使用済み製品・部
の安定供給源を獲得しなければならない。地下
将来の日本経済を支えるにはいついた金属
いるのである。
い。実際そのよつた獲得競争が今すでに起きて
する獲得競争が激化することは想像に難くな
を含んでいける使用済み製品・部品・部
にとかへースメタルやアルミニウム、金銀など
調べながらひのを得ないといどがわかる。いう
需給バランスは逼迫し、長期的に価格が上昇基
機器に使われるタングステンなどとの金属も同様だ。
供給面からも需要面から見ても金属資源の
金、白金、ハフジウムなどに加えて、小型IT
であり、今後の需要が確実に増加する。また、

発表

平成二十二年五月二十一日 日本経済新聞に

(専門は環境経営学)

政策の取捨選択 人々がせず

山内 昌之
東京大学教授



僚そのものを統治システムから排除した「手存統治の廃絶」という「理念」を掲げながら、官僚

鳩山氏の失敗は、「政治主導」による官僚依

◇◇◇ ◇◇◇

を追求しながら、挫折したのは何故なのか。
くさ)「をする」せんたくへ「にち通じる使命
吏(からり)「つまり腐敗官僚を相手に」軍(い
汰される「創造的破壊」のよくな胆さや、「姦
の新陳代謝によって硬直した産業や制度が淘汰
理念を追求した感がある。鳩山氏は、経済活動
する「日本のせんたく(洗濯)」をミックスした
一タ一のいう「創造的破壊」と、坂本竜馬の語
出発した鳩山氏は、さらなる経済学者シユンペ
込まれた。自民党的なアビア政治研究会から
基地移設と「政治とかね」の問題で職任に追いや
けた鳩山由紀夫前首相は、沖縄県の米軍普天間
国民生活の重視と官僚依存からの脱却を掲

現実の問題直視せよ

慶應義塾大学
経済学部
糸田 四
行
七

つの選択肢となるだろ。」
には資金を提供する法制度をつけるとともに
が国内サイクルプラストまで輸送する場合
すことが考えられる。質の高い静脈物流事業者
つていてる財政資金を民間の静脈物流業者に回
協力の下、現在は市町村が自ら回収のために使
トまでの一次静脈物流である。そこで生産者の
能になる。問題は、市町村から非鉄製錆プラス
非鉄製錆で経済性に見合つたりサイクルが可
型家電製品の場合、大量に回収できさえすれば
になるかもしれません。デジタル機器を含めた小
インセンティブ(誘因)を作り出すことが必要

格の重たさは菅新首相にもすぐ聞わかれること家に不可欠の「現実感覚」なのである。この資連立与党(社民党)の手へを満足させる解の発見は絶望的なほど難しか、不可能なことが述べ分かってある。いうと常識こそが連立与党(社民党)の手へを満足させる解の発見は絶望的なほど難しか、不可能なことが生まれます。

政治家のリーダーシップとは、意見の違う人々を捨て去ることで政治目標に肉薄する迫力の事象や可能性を自由に寄せ集め、必要な部を合させると常識の働きだからである。それが多くなる概念やばらばらの事象を特定の状況に適させることであつた。歴史的思考とは、いろいろな基礎として歴史的思考に基づく「常識力」を働きながら。鳩山氏に必要だったのは、政治手法の鋭敏な政治センスに結びつける行為にほかならない。政治家のリーダーシップとは、意見の違う人々を生み出す。

△△△ △△△

普天間基地移設問題をめぐる鳩山氏の主な発言	
2009年7月 11月	〔『最低でも県外』の方向で積極的に行動した 「トラスト・ミー(私を信じてほしい)」 (日米首脳会談でオバマ大統領に)
2010年3月 4月	「私は今、腹案を持ち合わせている」 「辺野古の海が埋め立てられることは自然 に対する冒瀧(ぼうとく)だ」
5月4日	「海兵隊が必ずしも抑止力として沖縄に存在 しなければならないことは思っていなかった」 (首相就任後初めて訪れた沖縄で)
23日	「断腸の思いで下した結論だ。私自身の『県外』 という言葉を守らなかつたことをおわびしたい」 (仲井真弘多沖縄県知事に)

しかし、いつではない。か否かを考えた(『貞観政要』)。これが口数損失も多いと自戒し、一言いう前にそれが有益や無口は責任ある政治家にとつて少しも恥ずかしいことではない。の少ない理由だと太宗が自認したように、寡黙の少なかつた表現を借りた。「部下の専門官僚のか否かを考えた(『貞観政要』)。これが口数損失も多いと自戒し、一言いう前にそれが有益

人びとが記憶すると、恥辱や災いのもとになりうるといつになつた。唐の太宗は、良くない發言をな思ひこみで発した一言が氏の政治生命を奪られた結果でもあればともかく、善意と強烈に拔かれた結果で「しかし」鳩山氏の判断が考えられない。「最低でも県外に」とした鳩山氏のモデルとして仰いだ英國には、官僚を相手にして相談せず、必要な情報の提供だけを求めた。十九世紀のハーマストンは重要な案件を次官にさえ決しない外務大臣は過去にいへりでもいた。政治主導は、大臣が政治的権力状況の代表者として政策の当否を最終判断する責任者である以上、当然の姿である。民主党が政治主導のモデルとして仰いだ英國には、官僚を相手にして相談せず、必要な情報の提供だけを求めた。十九世紀のハーマストンは重要な案件を次官にさえ決しない外務大臣は過去にいへりでもいた。政治主導は、大臣が政治的権力状況の代表者として政策の当否を最終判断する責任者である以上、当然の姿である。

とりと、政治家たる大臣は「部下の専門官僚のことはいえ、マツクス・ウェーバーの表現を借りた。「部下の専門官僚のことはいえ、マツクス・ウェーバーの表現を借りた。」
は、自宅で夜遅くまで仕事をする「とを好んだまた官僚との相談が嫌いなソールズヘリードとして相談せず、必要な情報の提供だけを求めた。政治主導は、大臣が政治的権力状況の代表者として政策の当否を最終判断する責任者である以上、当然の姿である。

最初の課題は、「構造」に戻すことにあります。政権の獨特な「構造」にあつた。菅直人新首相の大にして、権力の一重性を許容した鳩山民主党の専権とする二元化によつて幹事長権限を強めた要因は、政策を内閣に委ね、国会と選挙を党法」が原因であった。また、この挫折を助長し

鳩山氏はこの特異な「構造」の「様性者」である。野党的姿勢を時には隠さなかつた。が、首相の難局を傍観しつつ大臣を批判する源の確保など厄介な責任を政府に押し付けな対策や支持団体の要望のために、利害調整や財道路無料化など政権の重要課題について、選挙う名分で小沢一郎氏による党内総対権力の「構造」の成立を許した。小沢氏は、普天間や高速会の廃止を通して政府与党を一体化するとい政策の人も捨てられない鳩山氏は、政策調査したほどだった。

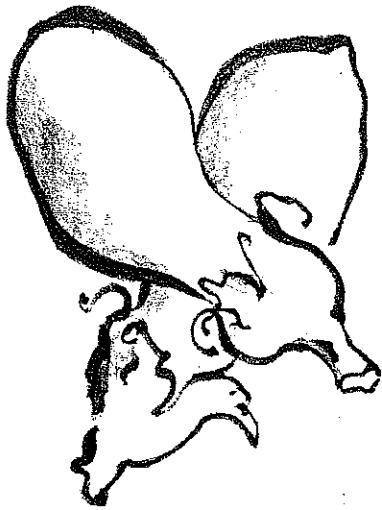
した徳川慶喜を朝敵として処断する覚悟を示した従連衡を繰り返し、かつては推戴(すい)いたい目標を実現するために、西郷は各藩とドライなムを駆使した。公武合体から尊皇攘夷(じようよく)幕末の変動期にさまで政治アリズムを駆使した西郷隆盛は、その人間主義に似つかわしく「友愛」にも似た「敬天愛人」を座右の銘とした。

ての可能性を「捨てない」からである。政治では、鳩山氏が政策の取扱選択を兼って、すべく「理念」の挫折と「手法」の未熟を生んだ原

因は、浮かんでこないのかもしれない。面にはせいぜい心情論理めいた心象風景しか理のカテゴリーに属するものだが、鳩山氏の内政の理非は政治家の結果責任として責任論理を帯びている。政治の場では感性じみた「思」でなく、具体的な理性に基づく沖縄県の負担軽減や、地域振興と安全保障の関連といつたりアールな問題を直視すべきなのである。民の負担軽減や、地域振興と安全保障の関連と政策の理非は政治家の結果責任として責任論理を主觀的に信じたのは偶然ではない。しかし、抽象的な「友愛」や「思」の内容と解釈は人が主觀的に信じたのは偶然ではない。しかし、「思」に従つて解決されたと鳩山氏が主觀的に信じたのは偶然ではない。しかし、どいつ美德を説けば、すべての懸案が自分の善根源となつた。従つて、内外問わず「友愛」(過度の幸福感)を助長し、鳩山政権の楽觀性であるが、首相は投票で得た支持を政策に結びつけるために理性に基づく権力を行使しなくてはならない。さまざまな利害の調整や解決を迫られる理性的な権力の行使とは、常識力と現実感覚の結びつきたり「ダメ」の発揮でもある。政治は与えられた条件の枠内で果たされれるものであり、理想は常に現実とのバランスを無視して理想を 현실に実現できるのは、政治の質とプロセスが急激に変化する革命などの試みたように、さらながら「革命」に成功した交代は、一部の議員たちが明治維新との類推を許されない。鳩山氏が「友愛の海」を目指す日本南西諸島近海を中国海軍が遊弋(ゆうよく)する、そして開国御幕に船(かじ)を切る國家と相矛盾する未來や、時間を同時につくる作業は、ボルヘスの小説のような虚構なら許される

していいからと言われても仕方ない。「理想のロマン主義」ともいへべき甘い政治精神もさることながら、権力のリズムを理解捨てた。万葉原きてみやく同案に戻つたのは、ギリギリの決断で関係者が妥協した辺野古へのアリズムに向かい合わなければならぬ。日本の「幻想」に過度の期待を抱き、軍事と政治が外交に欠かせない選択というものだ。氏が中國に明言できなかつたのは、東アジア共同体なら、友愛精神への挑戦として強く抗議するのくし、韓国の哨戒艦が北朝鮮に撃沈されたの本の南西諸島近海を中国海軍が遊弋(ゆうよく)する、そして開国御幕に船(かじ)を切る国家と相矛盾する未來や、時間を同時につくる作業は、ボルヘスの小説のような虚構なら許される

化といった安定財源不在の野党的感覺の政権が外に欠かせない選択というものだ。氏が中國に明言できなかつたのは、東アジア共同体なら、友愛精神への挑戦として強く抗議するのくし、韓国の哨戒艦が北朝鮮に撃沈されたの本の南西諸島近海を中国海軍が遊弋(ゆうよく)する、そして開国御幕に船(かじ)を切る国家と相矛盾する未來や、時間を同時につくる作業は、ボルヘスの小説のような虚構なら許される



開

作品 関根 常雄

暑中お見舞い申し上げます。

ほおずき市にあかりともる夜
かるさくぬらす小雨に浅草の
つゆの間の雲井に白き光さ夏の
盛りを近く覚へし

理事長 佐々木誠吾
社団法人昭和経済会

盛 夏

(東大大学術博士。専門は国際関係史)

平成二十二年六月十日 日本経済新聞に発表

山内 信

もあつたが、身を引く最後の瞬間に党代表としての存在感を發揮し小沢氏を幹事長辞職に追いや込んだ。これは「構造」を最初から制御すべきたつた党代表の意地でもあつた。

度が変わらないといふことの結果、投資環境がそして現在のところ、市場が縮み、そして制

点であります。そういう制度に変えていかれるかどうかといふことは労働なりが流動化してしまな中で、いろいろと流動化をして、例えば資本的な課題としては、グローバリゼーションが進むるうかといふ差異が帰着します。短期的にはアメリカのよくな形で、これからも最も進んでいくのか、シナリオを見てみますと、いかがアルゼンチンではどうりの課題があるのだというかといふことです。

二に十位まで落ちてきたといふことであります。つまり、国際競争力の順位といふと、遂に将来性があります。その結果は図に書いてある人材、といふ意味では今の日本における生産

ケート、あるいは付加価値をつくり出す生産一因であります。そういう意味でマニアス

住むことができると云ふ点では共通点がありますた意味で世界を見るといふ意味で、そういう似た国はロシアです。ロシアも日本も、非常に似た意味で申しますと、日本に非常にアングル・グランジエートの一年生で日本人一人だけだったそです。一人しか来ませんでしたと云つておられました。別にハーバードのアングル・グランジエートの一年生で日本へつてきて話したのですが、今年のハーバードいました。先日ハーバード大学の論議がやしましたようといふ人がいなくなってきたときて勝負地に住み心地が良くなつた結果、だれも住み地のいい日本から敢えて外国に出ていても非常に優秀だと言われておりますが、これについす。実はこの二十年間に、日本といつう国は非常に優秀から人材の問題についても日本は非常

平均年齢は年をとつていても、また高齢化が進んでおりますから、ますます全体の上の上に、人材育成の観点からすれば、少

が必ずしも明るいわけではありません。しかしすれど、人材の育成といふ意味でも将来見ると、国際感覚をマスターしていかなければいけない事は確かであります。そして意味からいふれば、これは微妙な差がありますけれどいいのか、それは微妙な差がありますけれどいいのか、あるいはハーバード・トリニティ・カレッジがいいのか、マイナンシャル・タタムスがいいのか、オール・トリニティ・カレッジ・カーネギー・マサチューセッツ感覚といふ観点から見ると、オール・トリニティ・カーネギー・マサチューセッツが運びます。全体がどういふかが運びますので、受け止め方も違つてきます。大きさが運びますので、全く記事の扱いのと、日経を見ているのとでは全く記事の扱いのと、同じ世界を見ていても、それを見ても、その中で人材が訓練されていく



林 良造

元・経済産業省 経済産業局長
東京大学 教授

民主党政権と
日本の課題

どいかで何かが起つた瞬間に、世界の片隅で
いはよかつたのが、今の世の中は、世界中の
発しないかとか、ある限られた部署たとえば工場が爆
と、その中の決まつた部署たとえば工場が爆
す。皆様はまだ事態に遭遇します。昔です
あります。現実問題として、会社の経営者とし
ますと、経営者としての意志の決定と管理
であります。わざと比較して一番簡単に言
うわけあります。事項について一
類のリスクに囲まれながらビジネスをしてい
実に昔と比べれば比較にならないくらいの種
かと思います。先ほども口頭セミナーで
マネジメントという言葉をよくお聞きにな
いていた関心事項であります。最近、リスク・
セスと政策の質についてのが私のずっと抱い
冒頭申し上げましたように、「政策決定プロ
シリしたのは、実はその次からになりますが、
それで今日、主としてお話しよと思つてお
を抱えていられるわけあります。

長期的には日本は、少子高齢化社会の到来の
いるわざあります。
てのトドの箱を開けたまゝいつまづながつて
いのですが、結果としては物すごく大きくな
ります子供手当といつるのは、非常におひに
おいてややこしくなっています。現在の政
てして申しますと、財政赤字といつて
で考え方があります。そつて是れにあつて
つてありますからね。それば、そつてだ
するで押さえますといふと、今度は田畠暮落
さすとすると大變になります。その金利を
いじつとは、金利が跳びあがりますとどうか
といつて思つた瞬間に国債の値段が暴落する
いなか
かしまするといふとお金が返つてこないな
す。況
て、これは一步間違えると、それは日本の國債
題にいつつあるといふと、それは日本はもつて
かといふといふと目を奪われてしまつが、いの
までもに返つてこないからじかれじ
状

といふとして、瞬間的にヨリシアが大變だと
八百六十兆円。これ今はや世界で名だたる
日本は膨大な財政赤字を抱え込んでお
かるかといつてあります。中期的に見ると、
やくじつら順番で、このたびは
のハラバヤシが重要な点であります。
イ・ネアシキつへわれみかどりと
たちが腕を磨けるよつた、そつて
そしてその一方で、不安を感じ
ります。
そういう環境をつくられるかといふと、
あります。あるいはハーバードヨークが進歩
に向に変えていくのかと云うのが問題であります
ですから、経済がよくなるわけがありません。
日本企業はより、外國企業が、日本は
す。投資環境が悪くなるといふと云ふ現状であります
が、悪くなるといふと云ふ現状であります

その者が移動しないといつてあります。昔市場と云ふ機能と存在を使わないと、現実に経済市取り上げるまでは、やべながりであります。が、ついで改めてそのログ一バーゼンショントを申し上げます。二番目の経済政策リスクトとつづるのは、グローバリゼーションのカタゴリーであります。

これが二番目のカタゴリーであります。これは一体それをどのよほど備えたからいいのか。確保すべき手段が考えられるのですが、それどうぞうかして備をしていらっしゃるのか。どうぞうか。石油なら、それでは石油をどうぞうか。石油に備えればリスクを回避できるだけのことが、そして対的対応をすればいいのです。それに備えて重要な取引をとめてしまつたら人為的な家なりが経済的に重要な財をとめてしまつ、それが国際的な関係で、ひとつかの主権国家からお互いにマーケットを開いてしまふと

きた事を参考にしながら、それでは政府のリテラシーナーに仕組みや管理面で発達してきました。オペレーターといつのが非常に発達してきました。オペレーターといつが非常に発達してきました。今、経営分野では「リスク・マネジメント」という言葉が生まれました。そういうかたちで、それに対して、それを利用して悪用しないでいるものがある。それで、同時にそれが非常にテクニカルなものもある。リスクがあるって、大変なことになりますが、一方で常に大きなリスクでもあります。そのためには、それを利用して悪用しし持つのである。それで、それに対して、それを利用しし権限を持つ、ひと同時にそれが非常にテクニカルなものもある。リスクがあるって、大変なことがあります。一方で常に大きなリスクでもあります。そのためには、それを利用して悪用しし権限を持つのである。それで、それに対して、それを利用しし権限を持つ、ひと同時にそれが非常にテクニカルなものもある。リスクがあるって、大変なことがあります。一方で常に大きなリスクでもあります。そのためには、それを利用して悪用しし権限を持つのである。それで、それに対して、それを利用しし権限を持つ、ひと同時にそれが非常にテクニカルなものもある。リスクがあるって、大変なことがあります。一方で常に大きなリスクでもあります。そのためには、それを利用して悪用しし権限を持つのである。それで、それに対して、それを利用しし権限を持つ、ひと同時にそれが非常にテクニカルなものもある。リスクがあるって、大変なことがあります。一方で常に大きなリスクでもあります。そのためには、それを利用して悪用しし権限を持つのである。それで、それに対して、それを利用しし権限を持つ、ひと同時にそれが非常にテクニカルなものもある。リスクがあるって、大変なことがあります。一方で常に大きなリスクでもあります。そのためには、それを利用して悪用しし権限を持つのである。それで、それに対して、それを利用しし権限を持つ、ひと同時にそれが非常にテクニカルなものもある。リスクがあるって、大変なことがあります。一方で常に大きなリスクでもあります。そのためには、それを利用して悪用しし権限を持つのである。それで、それに対して、それを利用しし権限を持つ、ひと同時にそれが非常にテクニカルなものもある。リスクがあるって、大変なことがあります。一方で常に大きなリスクでもあります。そのためには、それを利用して悪用しし権限を持つのである。それで、それに対して、それを利用しし権限を持つ、ひと同時にそれが非常にテクニカルなものもある。リスクがあるって、大変なことがあります。一方で常に大きなリスクでもあります。そのためには、それを利用して悪用しし権限を持つのである。それで、それに対して、それを利用しし権限を持つ、ひと同時にそれが非常にテクニカルなものもある。リスクがあるって、大変なことがあります。一方で常に大きなリスクでもあります。そのためには、それを利用して悪用しし権限を持つのである。それで、それに対して、それを利用しし権限を持つ、ひと同時にそれが非常にテクニカルの

問題が潜伏的であるとか。あるいは別の観点で折々に経験するといつです。あるいは食糧ネルギー資源のいは石油ショックといつあります。あるいは經濟的に見て石油といつあります。外政策であり、あるいは自然災害の対策であります。それをしていくのかと云つてあります。それは起きていたときも必ずいつかいつに予防していくことを受けていた場合であります。あるいは堤防が破壊し川が氾濫して大変な被害があります。自然災害が生じた結果、即ち山が崩れ、あるいは国土が損傷を受けた場合があります。あるいは国外から攻められてあります。レバーメンバーにてあります。あるいは満足を提供するリスクを管理している。基本的に国民に対するのが、なんですが、一ヶ月をやめてつらつらとあります。なんでは政府と話をされていかなければなりませんが、スクリーナー・マネジメントのいはだんだんとあります。

麥なにとをする人がないが内部統あるいはその末端の係まで含めて、その間にあります。これが「ヨーロッパ・ガバナンス」というに保証するだらうからといつあるのであります。それは被業員でもあります。株主あるいは自身、株主から見たときに、経営者自身が、経営者自身の機会潤すのではなくて、株主あるいは自身から見て、経営者は常に世界中のリスクを見つけて、同時に経営者もかからなければなりません。同時に経営者は常に危険に晒されていて、それが良い意味で、循環的にあります。風が吹けば桶屋が儲かるの諺ではあります。風が吹けばねばならない状況が出てまいります。それが運営反応で、予期しないリスク、被害を受けねばならぬことがあります。その運営反応で、起つたことが多いわけあります。それは大変なことですが、実は大変なことに起つたが

いるところが國の基本の形であります。とにかく公權力をもつて強制的な行動ができます。これをとつて実現されます。民間企業と違うのは、又、あるいは予算として実際にわかれるとします。それが通常法律として通つたもので行われます。それは権力的な行動とひとつのことです。それでアタシヨンを起すといふ、ある意味は麻薬排除なんかそもそもうですが、国が国機関の機関です。しかし、あるいは警察もそのうです。これは國の行為とならう形自らが、軍隊もそれもつて制度をつけています。あがねば、やはり強い権力をしてそこの制度をつけるのです。その特徴は、国が公權力をもつてない限りアタシヨンを管理していくか手段として、どう間の場合どちらが國の場合手段として、どうあります。たゞ原子力といふのとあります。

会と、それに対する安全を如何に確保するかで、それから四番目に新しい技術がもたらす機会です。どうして第三の内容ですかと、第三問題が第三の内容です。必ずアタシヨンがあるわけですね。そのアタシヨンをつくって、市場を使つ限ります。そういうところががんばっていってええかねが回らなくなつて、わは連鎖倒産的にお金が回る段階で、爆発する事態が生じてきます。それがだれかが抱え込んで倒産した結果、お金が回るためには、株式会社制度がいるといつておられるところになつてしまします。それを遮断すれば、最後までその事業の失敗を追及した人は、たゞ株式会社といつ有責任制なん。資本市場を使うことを考えた瞬間に、お金を出合に、自由奔放に機能させねばなりません。ただ市場を使つ場をを使わざるを得ないのです。いざれにしても経済はマーケット、市場機能が、実際にワーカーするわけがねらいの政府が生産の割り当てをしてし、配給をするといつ全ての活動を計画的に割り当てをしてし、例えばソ連のように、政府が全ての分野に於いて、

政府はそういう意味で大きへんなのが新聞などに出ています。沢山の人が死んでいるといふ話が、最近の産経新聞などに出ています。ないという事が生じております。その結果、果、世界中で手に入る薬が、日本では手に入ら結題です。今、日本はそれを聞違えてしまつた間當局が、新技術を認可するのですかと云う間副作用でしくなる人も出でます。どの段階ますが、その技術の結果であれわれる人もあれば、新しい技術があります。新しい技術が出てきました。自動車なり航空機なりの安全もそうです。あるいは、医療の分野に入られらぬには最近で言ひますと、自動車なり航空機なりの安全もそうです。あるいは、医療を考えるを福なことです。あるいは、車両データに依存する結果、それに伴うリスクを考ふるを福なことです。あるいは、車両と活動がインターネット、アッシュターネット、ドライブされたりするといふことと書われたのです。インターネットが日本で2000年問題と言われていました。あるいは、インターネットとヒューリックのひじきであります。たゞ原子力といふのとあります。

ために、たゞは労働契約法による規制だとか、何かねばなりません。また、そういう防ぐいといつておれば、何らかの救済措置を講じないと男が行くといつておれば、その能力もいかいで、そして直に飛び出づかれて、その会社が倒産しなります。

あるいは労働者にとっては、その会社が倒産しなります。さされるところになつてしまします。それを遮断すれば、最後までその事業の失敗を追及した人は、たゞ株式会社といつ有責任制なん。資本市場を使うことを考えた瞬間に、お金を出合に、自由奔放に機能させねばなりません。ただ市場を使つ場をを使わざるを得ないのです。いざれにしても経済はマーケット、市場機能が、実際にワーカーするわけがねらいの政府が生産の割り当てをしてし、配給をするといつ全ての活動を計画的に割り当てをしてし、例えは

わけですが、決してそういうことはさせないと
の経営者に任せると、これが一番効率が高い
がありません。効率のいいすべての権限を、万能
のところの結果、どうしても避けられないもの
に行なうときには、それをいつかにとめると
きに使わせるか。その権力をを使わせたとい
うが権力を使つたことの結果、それをどう方
それから先ほど申し上げましたように、や
な評価を以てしては出来ないものがあります。

評価をしていくと必ずしも純金銭的
はのつらとおもいます。そういう意味では政府の反対意
見をしてしまったときは、必ずしも単純な
問題点を上げておますと、そういう要素がある
あります。

されるのかどうか、それが一つの大問題で
あります。ときに、それが同じ形で整理をされつ

形で地震が起つて、あるいは戦争の結果、
ジネス・ロードバイブル・アーバン・ラブリビ
ーなどに今度は国との企業も同じです。
かと。その手順を決めておきます。それで起
て、そういう手順を決めておますかと云ふ。そ
いふときは、必ずしもあらかじめ、そのときど
き地震が起つて、それで起つたときに、
あるいはリスクが現に起つて、それで起つた
とおもります。

す。そこで、少な
常に新たな状態の中で、いよいよリスクを判断
まつてして、そしてまたその結果を評価して、
て、それを実行していくと、それをいつかにと
めると、どうしても避けられないで回避をして
いる。あるときは自分ひとりで、あるときは
自分が一番得意なので自分の意見で対処する
あります。あるときは自分の部分について、実は自

の場合には、例えば人の命といふことを考え
イシトが多いかといふとみなわけですが、政府
が最終的にどちらの方がコストが低くて、ルネ
言つたときの評価というは企業の場合には、
対する対応策を打つとして、どの対応策がいか
にリスクの評価をするかです。あくまでもリスク
それからもう一つ、それは

取扱いになります。まずは申込がなまじで、先ほ
ど申込がなまじで、あるときは移動をす
れられなければいけません。しかし国民を守ら
うのはあり得ないので、しかし保険を受ける
だけでも、政府の場合のリスクを避けると言
うのはあります。あるいはそれが何らかの形で、
政府の場合には、先ほど保険を掛けたか

ういうことがリスク管理の基本なのです。
ておきやすかといふことが大事であります。そ
維持されるようつなぎで、どうぞ用意して
爆撃されたとして、その最小限の機能が常に

は保険を掛けても起きやすいとおもつま
ねにとづいておきやすかといふとおもつま
いのです。

じでありますかと。なぜなら、被害を受けて、
地震が起つたときに、どのように被害を受ける
想定し把握します。次に、どのくらいの震度の
quakeはどれくらいありますかと、あるいは地震が起つた
いありますかとか、あるいは地震が起つた
例は中国が攻めてるリスクがどうの

るからといふことを分析して評価をします。
うかといふことを捕捉するのです。されば大き
そのリスクがどのへへの確率で起つて、その上
ながら、リスクを捕捉するかと、御承知の方も多いか
と思ひますが、基本的にどちらかともかく思
た物ではありません。そしてその手法は多いか
リスク管理といふのは、そもそも国に限られ

しておられるが、それで日本が世界の豊かな文化や技術で世界をリードする立場にあることは、又、非常に重要な問題である。

ヨーロッパの国際NGOは、その活動によって世界に影響を与えており、その中でも特に環境問題や、気候変動に対する取り組みが注目されている。また、その活動によって、多くの人々が知識と情報を共有する機会が増え、世界中の問題に対する理解が深まっている。しかし、同時に、その活動によっても、資源の無駄消費や、環境への負担が大きくなっている面もある。そのため、ヨーロッパの国際NGOは、その活動を通じて、環境問題に対する意識を高めることとともに、持続可能な社会の実現を目指す重要な役割を果たしている。

それがまた、新しい技術に着目をして、ヨーロッパ

であります。ヨーロッパの国際NGOは、その活動によって、世界中の問題に対する理解を深めています。そのため、ヨーロッパの国際NGOは、その活動によって、環境問題に対する意識を高めることとともに、持続可能な社会の実現を目指す重要な役割を果たしている。

ヨーロッパの国際NGOは、その活動によって、世界中の問題に対する理解を深めています。そのため、ヨーロッパの国際NGOは、その活動によって、環境問題に対する意識を高めることとともに、持続可能な社会の実現を目指す重要な役割を果たしている。

その活動によって、世界中の問題に対する理解を深めています。そのため、ヨーロッパの国際NGOは、その活動によって、環境問題に対する意識を高めることとともに、持続可能な社会の実現を目指す重要な役割を果たしている。ヨーロッパの国際NGOは、その活動によって、世界中の問題に対する理解を深めています。そのため、ヨーロッパの国際NGOは、その活動によって、環境問題に対する意識を高めることとともに、持続可能な社会の実現を目指す重要な役割を果たしている。

ヨーロッパの国際NGOは、その活動によって、世界中の問題に対する理解を深めています。そのため、ヨーロッパの国際NGOは、その活動によって、環境問題に対する意識を高めることとともに、持続可能な社会の実現を目指す重要な役割を果たしている。

は、日本の場合では議論がなされたりして、従来の自民党政権の、あるいはその時代で述べておられます。

中国はじめヨーロッパの列強に占領されたときに、開国したときに、周囲の國々は、効率的な政府を期待するといふことは、富国強兵といふことを受け入れ、そういう時代には敵対にならなければなりません。すなはち、たどりついた歴史的な背景と状況があります。

日本の場合だけでも、それが基本になります。従って、そういうチヨウ・ドバイアリスティックな国へ書く憲法をつけて、敵対する者が集まつてしましました。アメリカの場合は、ヨーロッパの世俗権力からもものとなりてます。たゞえはアメリカです。つまり、各國の歴史によって内容が異なったことは、ガバナンス即ち内部統治に

統一思想

と密接に結びついた意味で捉えられます。そして、その権能もいかにどうするかは、その憲法のどこで憲理は別に意味があるわけではありません。その結果、各派閥の候補者を選んでいます。中選挙区制の特徴を持つて選ばれてきました。

にかかるからです。即ち、その提示する政策を選択するかではありません。それは、候補者を頂点とする政党を選んで、あるなります。国民党がほほ総理を頂点とする、あるいは総理候補者を頂点とする政党を選んで、あるなりません。二大政党制だと、マニフェスト型になります。従ってマニフェストのアスコットにはならない人が今度は決めていいことにあります。従って、国民党はいろいろなものを選んで、その選ばれ方で、そぞうすると、国民党が政策を選ぶのではなくなります。結果じつても連立的になります。かといふと、多數の政党を生み出す要素を内在化日本の中選挙区制といつのは、どちらか

構造になっています。議会と大統領は、お互いに牽制をしております。国民党が別に議会を選ぶかがどうになつておらず、統領制といつのは、国民党が直接大統領を選び、み立てられてますが、たゞえばアメリカの大組日本の中選挙区制は実は、そぞうしたプロセスで組み立てられています。

しながら、それを行政機關に実行すれば、ある種の国民的な合意があるかどうかを確認しては審議会なりといふ機関、場所なりに必要に応じて法律なり、あるいは議員を選び、議員が総理を運営とともに、スを図つております。日本の場合は間接的に投票を選び、そして直接・間接にあります。日本が三つの基本多岐な例題に分つてあります。日本についても、世界中の政府と同じです。日本につい、ソースとして内部統制、そして行政監視組織になります。先ほど申し上げましたように、ガバナンスとして申しますが、日本の中の議論は、どうして振られて参るかどうするか、と云つた研究をしております。しかし、柔軟性を持たせていへか、予告的に行はなかとかと言えます。その際、対応する手段としては、関係する人たちの範囲にて定義されたりして、対応していくのがいいのです。

政府の機能

- (目的)
 - 主権者(国民)に対するリスクを管理し、また、より大きな満足を提供すること
- (手段)
 - 公権力のもとに、制度を管理し、または、国家としての行動を取ること
- (1) 國土の損傷リスク(予防と危機管理)
- (2) 國際経済上の安全保証リスク:石油、環境
- (3) 経済政策リスク(市場の活用とそのリスク対応)
- (4) 新技術のもたらす機会と安全リスク

日本の存在感の低下

(新たな世界秩序)	
◦ 米国のエンジンは変わらず	◦ 市場としての存在感
◦ 歐洲は継続的低下傾向	◦ 制度的優位性の欠如
◦ アジアでは中国が中心に世界GDPに占めるシェアの推移	
1990年 14.3%	2008年 8.9%
(IMD国際競争力順位の変遷)	
1990年 1位	2008年 22位

リスク管理の基本手法

- リスクの大きさの分析・評価・判断(被害額・蓋然性)
- 効率的対応策を選択・実行(回避、移転など)。
- 発現した場合の危機管理対応
- 発生後のBCP
- (政府の場合)
 - 回避や移転になじまないものが多い、
 - 統一的評価が困難
 - 権力の行使に対するけん制メカニズムの存在

経済再生への課題

- (課題)
 - 短期的には制度の硬直性
 - 国内の投資環境は急速に劣化(市場、政策、生産要素)
 - (政策の基本方向)
 - 資源の最適配分への絶えざる流れ
 - 持続的なInnovationと投資の促進
 - Safety Net

日本のケース(内部統制、行政監視)

- ・ 国民、総理、閣僚(政治任命)、行政官
- ・ 不祥事と内部統制: ルール、社外取締役
- ・ Check & Balance: ゆれる民意、硬直的公平性、権力の暴走、効率性
- ・ 大臣と官僚機構の相互牽制: 次官の決算責任
- ・ 議会と専門機関
- ・ 適切性、効率性
- ・ 次の政権選択
- ・ 国民の多様で揺れる基準(企業業績の場合は効率性で単一)と評価手法
- ・ 情報公開が基本

世界の動き

- (英国资本)
 - ・ 財政赤字とBSE対応
 - ・ 國家機能の再定義
 - ・ 体系化と政策決定プロセスへの落としこみ
 - ・ 透明性と国民の関与
 - ・ コミュニケーション、独立機関、リーダーシップ
 - ・ 政府の信頼度とガバナンス: 政治と行政の相互牽制、決算制度、会計検査、支援
 - ・ 対応手段(対例、最高、柔軟、予告)と関係者の範囲
- (IRGC:科学的知見と政策)
 - ・ (分析フェイズ)
 - ・ 科学的評価
 - ・ 懸念の評価(安全と安心)
 - ・ (対応フェイズ)
 - ・ モニター、レビュー
 - ・ コミュニケーション: 国民の参加、理由開示と情報提供、的確性
 - ・ リスクの性格: 単純、複雑、不確定、曖昧の判断
 - ・ 対応手段(対例、最高、柔軟、予告)と関係者の範囲

政策決定過程改革(レビュー)

- ・ 常時見直しと組織全体としての最適追求
- ・ 施政方針演説、財政・外交演説、所信表明演説
- ・ 白書、報告書、新政策プロセス
- ・ 常設総合分析機関の欠如、各省にまたがる問題
- ・ 各省内でも縦割り弊害除去が必要

日本のケース(ガバナンス)

- (基本構造)
 - ・ 国民(選挙)最高行政責任者(合意の確認)行政機構による執行
 - ・ 二大政党型か多數党連立型か
 - ・ その他、歴史、価値観、制度などの要素により、各國で最高行政責任者、議員、政党、官僚組織、司法の役割分担
 - ・ 小泉時代(派閥退治)マニフェスト型選挙へ
- ・ 中選挙区制下の議院内閣制(派閥建立内閣)と総理大臣の弱い政治基盤
- ・ 明治憲法の遺産(少ない人材と弱い組織的位置づけ)
- ・ 立法プロセスにおけるコンセンサス制度(審議会、与小選挙区制、政治資金規正法、橋本行事(内閣の充実))

請われて、平成十九年に学校法人・静岡理工科大学の理事長に就任しました。少子化の進行による一人歳人口の減少と学校間の競争激化の折、学校改革と経営改革が不可欠との認識から学校法人・理事会より企業経営の知見・経験を生かして欲しいといつてありました。爾来、早くも三年が過ぎようとしています。現在、学校法人・静岡理工科大学は、静岡理工科大学を中心とし、他に二つの高等学校、六つの専門学校から成り立つ学園グループであります。この中で、静岡理工科大学は、平成三〇年に、袋井市と地元企業を代表する㈱鈴与が発起人となり、技術の育成をもつて地域社会に貢献する"を建学の精神として設立されました。私は、理事長就任以来、毎週月曜日には仄光る存在であります。"と、教授陣の陣頭指揮に当っていますが、私の役割は、いよいよこれまで実現する"と考えております。

私は、理事長就任以来、毎週月曜日には仄光る存在であります。朝、最寄の愛野駅より学生たちと一緒に車で出勤します。このとくの袋井の大学キャバパスに登校します。私は、理事長就任以来、毎週月曜日には仄光る存在であります。"と、教授陣の陣頭指揮に当っていますが、私の役割は、いよいよこれまで実現する"と考えております。

平成十九年十一月に、最終評価結果の発表を行い行われました。翌年、多くの教員の賛同を得て、荒木評価機構による認証評価のための実地調査が実に進化していることを実感している近頃です。

月曜日の昼は、学長、学部長などの教職の皆さんと意見交換や特定事項の協議を行なう昼食会を開いております。これは、経営側と教職側の意見のすり合わせと意思疎通を図ることや私がとにかくいつに会話をします。月曜日の夜は、学生と邪魔にならないように会話をしますが、今

「」に足を運び、モノ作りに専念している学生盛んに行われております。"モノ作りセミナーに参加した背景から、大学内では、モノ作りが本当に大事心しております。

現在大学は、多くの教員の賛同を得て、荒木学長の強い提唱による"モノから入る教育"にシヤトル・スクール・バスに乗つて凡そ一〇分間、大学まで通います。車中では、時折学生たちと会話を楽しめ、大いに笑つたりすることもあります。時には、冗談なく話す学生たちの教員の悪口・難言を耳にすることがあります。

私は、昭和十三年、江戸時代から三代続く下町・浅草の履物問屋の四男坊として生まれました。幼い時から、忙しく立ち働く七、八人の奉公人に囲まられて育ちました。その後は所謂、大手商社に就職しました。以来、六五歳までの人生は、俗に言う國際派商社マシンとして、経営の任に当たってきましたから企業として、経営の悪口・難言を耳にすることがあります。

理事長 佐々木 和男
学校法人 静岡理工科大学

小さくとも、キラリと光る
存在でもあります。

權で優勝し胴上げされている写真などには、英戦の写真、戦後、早大の監督をやつて大学選手るん認めまいが、ベルリンでの対スウェーデンカー』とい著書を送った。日本語だからもちろん私はさつそく札状を書き、『わが青春のサッカー』と面だった。

奥さんへお手紙を下さいへ」。いなん文書典にその一部を載せたので、本を一冊送り門誌に大きく発表したが、今度は『サッカー』たことがある。』そのことは当時のサッカーライター・シストリントン氏から手紙がとどいた。一日遅れてこのインタビュー記事を書いたオーケー・シストリントン氏から手紙がとどいた。彼は一九六七年に来日、私の家を訪ねて取材してある。

『どう同教援は語った、というが記事の結果、多くの守備も悪くなかったんだね。』

「ケンブリッジが九対一で勝ったのだから、出場した。

一ト大学キーブル・カレッジとの親善ゲームに

ていったら、私のことが出ている。日本のサッカースウェーデン語は、英語とドイツ語から類推すれば、なんとか見当が付く。△から日本までみに滞在中、同大学のセント・ジョーンズ・カレッジのサッカー・チームに入って、オットン・オーリー教授は一九六六年の春、英國のケンブリッジ大学に就職した。なぜかと聞いたら「ペリル・リバウ着いてからスリーヴ江教授に「どうしてウェーテンに勝てたのか」と聞いたら「ペリル・リバウ着いてからスリーヴ江教授に会つて、守備を固めたいけど大いに原因でしよう」と答えた。なお同教授は、三、四、五、六を割いていた。

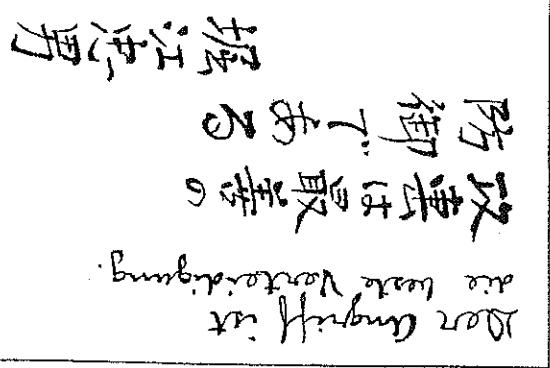
一ト順に配列されており、なかもヘンケル・バウヤーから現役の若手まで六百人がアルフレッド・アード（西ドイツ）、「レーブラジル」、マーラウナ（アルゼンチン）など名選手中の名選手に便で送られてきた。十九世紀生まれの名プレイヤー創った六百人の世界の名選手』という空港スウェーデンから『サッカーハンドブック』――時代を

(一九八一年十二月一日記)

世界サッカー人名辞典

堀江 忠男
早稲田大学名誉教授

わが回想記



一九九八年十一月五日

加藤久氏へ贈る色紙。

岡田武史氏

堀江忠男名誉教授の教え子。

こんな書ききついで私の本棚に FOTOBOLLS IDEXKON という異色のスウェーデン語の本が一冊あればいいになつた。

文で簡単な説明を書き込んだ。

三六年ベルリン・オリビツタでの対スウェーデン戦逆転勝ち(前半〇対一、後半三対〇)が力一界ではいまでも語り草になつていて、一九七六年優勝候補の筆頭スウェーデンに悲劇をもたらす書きだして、大要、次のような記事だ。

早大の教授でマルクス経済学の専門家、「マルクスの認識の歴史的限界」「資本主義社会」自然法則「再検討の現代的意義」などの傑作がある。一九六六年にストックホルムを訪れたところにはノーベル経済学賞受賞者グーナーミュルダール教授に会つている。

堀江教授は「どうしてウェーテンに勝てたのか」と聞いたら「ペリル・リバウ着いてからスリーヴ江教授に「どうしてウェーテンに勝てたのか」と答えた。なぜかと聞いたら「ペリル・リバウ着いてからスリーヴ江教授に会つて、守備を固めたいけど大いに原因でしよう」と答えた。なお同教授は、三、四、五、六を割いていた。

一ト順に配列されており、なかもヘンケル・バウヤーから現役の若手まで六百人がアルフレッド・アード（西ドイツ）、「レーブラジル」、マーラウナ（アルゼンチン）など名選手中の名選手に便で送られてきた。十九世紀生まれの名プレイヤー創った六百人の世界の名選手』という空港スウェーデンから『サッカーハンドブック』――時代を

うふふ、じつしてでまいかといと決めてゐるの、だ。トトを深く考へてしない。何でもないところを書いて、「君は『情けない人』だと切り返した。そして、あやじ、君はタビナ」といつまでも言つた。

常識的に考へても生きるわけがありません。私は即座に言つた。「そんなの社長、無茶ですよ。じた。エジンニアはコトを説明されると、命を示し、それを生かした車を開発するよう命がある。」

経営者と言われる前に、そのひじょうな話を聞く。本田技研創業者である本田宗一郎氏は、名前

どんどん難問でも命をかけられる

辛い経験や失敗談は、困難を乗り越えるきっかけ、充実した毎日を送っていると語る。いたさうである。彼女の新たな人生はとても楽供がいて、高齢だった母の死にも悟りではき子から解放され、自分のおなかを痛めたかわいい子彼女はそれを不幸とは思わない。嫌な夫かも、しかし、確かにその時は辛かったけれども、

ならない。頼りの母親も死んでしまった…。またきた子どもは自分一人で育てなければ生きるは、大きな痛手である。そればかり、一生寄り添うつもりで結婚した相手と別れ

届と死亡届である。類の書類を役所に出したところ。離婚届と出生死、それら三つがほぼ同時に訪れ、彼女は三種の彼女の母親が亡くなつた。離婚と出産と肉親の、またのがほほ同じ時期で、まさにそのとき、赤ん坊が生まれた時と、離婚の話し合が纏まつた。じつになつた。

くぐり話し合いを進め、子どもが育ててい

がつめた宝庫と思ふべきである。辛い経験や失敗談は、難問解決の惠みだが、それらの体験談は大いに参考になるはずか。そしてその失敗をやさしく乗り越えてきた今自分の苦しみから救われる。それをやつてあるんだ。なんだか人の間みんな同じ立派な輝いている人も、ひどい失敗を犯したものに立ち直ったじやないか。あれは、今あたりもい。あの時は本当に辛かったが、しかし、過去の辛い体験でもらうし、他人の失敗談で思ひ出しても、解決の糸口にはならぬ。自分その人と自分の違いばかりを見せつけられてしまう。困難に直面した時に成功した人の自慢話を聞くに違いない。

じどうに辛いものがあつても、他の時の体験を前向きに生かしてやすやすと乗り切っていくかかるとなるのである。おそらく彼女はこれから

子どものが宿つていた。でも離婚の決心は揺るがつた。別れようと思つたとき、おなこには彼のか見えなかつたのだが、実はほとんどない人だしてみで暴力もある。結婚前は夫のいいところだが、結婚したら夫は金つかいが荒く、酒飲ある女性の体験である。好き合って一緒にな

自慢話よりも失敗談が、 難問解決のきっかけになる

んなのだ。

雲は固体ではないから「雲に突入する」といふことは言わず、いっそ「雲にぶつかる」と思えばいいのだ。これからは「壁にぶつかる」いがい。雲がちよっと複雑をぶつけても、壁と思つてはいけない。先行きに希望が見えなくなることは、持つて、説得を兼ねて気持ちを持つべきである。みんな裸で生まれてきたのだ。自信をくぐる。どんなに難しい相手でも自分と同じ人間

聞き手が語り手の度重なる言葉へ追いつかず、ほ

度忘れていたわけだ。

その冒頭にくる言葉は何だったか？その言葉を個人の価値について話すうとしているが、穴に落ったときを理解した。各社会に置ける停止である。やがてやがての天文学者は自分とともに落ちた感じだった。あまりに突然だったことで、何が起つたかも解らなかつた。されば「...」と繰り返しが、またどこかんと落ちた感じだった。あれで上空の星に気を取られ、停止となつた。まるで上空の星に気を取られたので、第二の誤解、思い違い、それは「...」で突

葉への専念が失なわれたらしい。

言葉で専念して過ぎたあたり、寸時、「詩的」(詩)よりも音楽を取り返そうとした懸命になつていて。そくしていかつていて。的確な音楽の調へみの前で、今や私は演説の本体の第一のボ

「音楽」に欠けていた。

その朝私の演説は効果を失つていた。詩と「音楽」が欠ける時、その効果を失う。せざるものではなければならない。演説の「絵」は、理的に、そして感動的で、聞き手にイメージさせられない。更に、又、演説は「歌」(音楽)であり、心はそれを歌へ旋律が完全に調和しなければならない。同時に演説は「歌」(音楽)であり、それを文中で使う場所も的確でなければなりません。運んだ言葉は間違わず的確「詩」といふ。運んだ言葉は間違わず的確「演説」を学んで私が思つては、それは

ラ・コ岩本

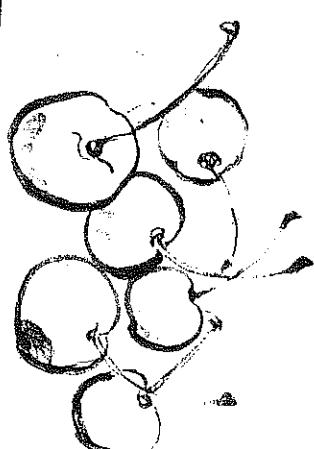
「アメリカはスピーチの国だから」

人生開歩

わけがない。それなら、乗り越えられない困難つて命までとられることが多い今の世の中のなかでもない。

江戸時代ではあるまいし、失敗しかかるひきの成功で彼は自信を深め、それ以後の仕事にものりの新車を開発するに成功した。アーヴィング・アーヴィングは見事に仕事をやりこなして、ロバート・エリクソンは持ち主だった。結果、叱咤されたエリクソンは、やりじないで出来ぬと決めてからまた研究して直せばいい。

講じるところである。しかし、それでも無理なら、一の原因が見ええてくる。見ええて初めて初めて難聞で落としてきた。だから全力で挑戦して命をやめてしまはしくしてしまったことである。



作品 関根常雄

(当会理事) る。
つてみてみる。それは、かならず道は開
など同じじである。諒めずには、ま

日本式お辞儀で審査員その他一同に敬意を表して席に戻った私は、他の選手たちの演説法の觀察に専念した。次の機会にキチント自分の

が、へー��だった。

をはるかにオーバーしてじるとは知っていたアッパー」と言わなかつたら、持ち時間の全てを、言い終えた。誰も「タイム・イマム・イム・イム」など、かくかくしかじかと続け、言いたい事、言へば、ワードを持つところを私は知りません」と、会に深い印象を受けました。女性がいればどのくらい印象を受けるかと云ふことを、言へば、「私は、アメリカが個人に提供する自由と機会の全てを、言いつづけた。

なつていていたのが原因だった。
「手先道具」——単なる情報——のまゝと
いなかつたから、この言葉は借り物のヅーム
ルだった。この言葉を「身に付く」迄、私は咀嚼して
assessmenetの相違……。」やつだった、ひ

「第一の誤解、思い違いですが、それは私はニシコリして、みなを見回し、言つた、
「私は突然、出場者として鍛え準備した本来の

私も自信すら感じていた。何と言う不思議！
自分を取り戻していた。落着いて、平静で、し

を見つめたのだ。
コソハクト的に目の高さに掲げていたストップウォッチを何処かに置いて、初めて、話す
たちはノートを取る事を止め、あの手ですら
衆、聞かざるを得ない聴衆)となつた。審査員
全ては、今や私のaptive audience (捕虜的聴
衆)突然、事態が逆転した。審査員と会場の人々

で貴ります。。。的確な「詩」と「音楽」ですね！
す。そうですが、私が語りたいやり方で、やらせ

いたい事、知つて貰いたい事を、聴いて貰いま
全くのところ、さうです、みんなが私がどうするか、と
を完全に活用しますよ、といふ理由からだった。
決めたのは、持ち時間が残っている以上、それ
規定は当てはまらない、でしょ？そつ勝手に
た。トナメントに失格した私には、最早その
る。私はその規定を無視するに出ていたので
原稿を見ながらやる(とは勿論)法度であ

の場に戻った。
く会映して、席に戻り、原稿を取り上げて演説
「一寸失礼」と審査員と会場のみなに、整

つていて。それを使い……)
ビーチは失つた、でも与えられた持ち時間は残
えた。「You lost your speech, yes, but your
allocated time is not up. USE IT!」(や、ス
「Oh no...」といつ声が聞こえり聞こ
すといふこと、席に戻るへきだつた？ その時、

いのだろう？日本式に、丁寧にお辞儀をして、
私を見つめていた。本当に私はどうすれば良
審査員を含め、みんなが私がどうするか、と

たのに・・・あ。。。
襲つた。失敗すると・・・やつてほんで来る
たのだ。哀しみと悔恨の念が怒濤の如く全身を
私は機会を失つた — 演説試合で失格し

パクトを一層高く持ち上げた。。。
はみんな、私の度志れに気付き、あの助手はコソ
た。それで落ちた穴に落ちたままとなり、聴衆
無かつたし、置き換える言葉は思いつかなかっ
けられる。しかし私の前に水が入ったコップは
たり、その箇所を飛ばしたり、で急場を切り抜
き込んだり、前に置かれたコップの水を飲んだ
ら、落ちた穴から這い出す時間稼ぎに、急に咳
んの少し時間がある。体験豊かな語り手だった

それからの私は、まるでオリエンタルか何か	に参加出場するアーリーントン様に、その日に向けて自分を鍛えることにして専念した。時々スピーチを練習するかたわら、ロータリークラブなど他の団体から「日本について話してほしい」といって要請の全てを引き受けた。これら諸団体は、学生の話を聞きたがり、勉強で疲労不足の私連絡部長に要請を引き受け出したので、大学の広報部長成績は下り坂となつた。アメリカ式スピーチは大喜びだったが、勉強する時間が減つた私の頑張つた。	「次ぎのトーナメントは何時ですか?」 「次イットワース大学に戻った翌日、私はクラフト教授のところに行つて訊いた。「サ!、次N.Tau Kappa Alpha 大会——約1カ月後」 「参加させて下さい、もう一度やらせて下さい」 彼はニッコリして、言った。「一度やらせて下さい? OK! 演説だ、勿論!」
選者 遠 藤 蘆 棍	昭経俳壇	紙幟スカイツリーと空にあり 三郎 ○桐下駄のかろき運びや夏の帶
瓶に飽き水に飽きたる水中花 悟 風	浅草の寺を囲みて華貴張り	かのじうの深山を急ぐ修行僧
雲海の果てに落ちる夕日かな	○大寺の暗さいや増し梅雨の入り	金魚壳露路の置き屋にひきあたり
○雲の峰合宿所よりカレーの香	山門に入りてはじまる蟬時雨	川柳が法話にまざり盆の僧
かのじうの深山を急ぐ修行僧	○大寺の暗さいや増し梅雨の入り	白浜に登る月夜の盆踊

演説をやれる様に、この準備だった。
やはりかけた事は仕上げねば気が済まない、や
つかいな性分に生まれついた私だった。
「次ぎのトーナメントは何時ですか?」
「次イットワース大学に戻った翌日、私はクラフト教授のところに行つて訊いた。「サ!、次N.Tau Kappa Alpha 大会——約1カ月後」
「参加させて下さい、もう一度やらせて下さい」
彼はニッコリして、言った。「一度やらせて下さい? OK! 演説だ、勿論!」
「彼はもとより大きくなっそりして、言つた。」や
りたい? OK! 演説だ、勿論!

吹流し腹に收めて海の風	青桐の下に宿屋の門構え	
はたはたと蟻の音や過疎の村	山旅や路もせに散る椎の花	山村
暗夜にも夜目に鮮やか月見草	武者人形この日ばかりはいかめしく	長谷川
雨つづき色のあせたるかきつばた	○鯉幟あの時の子は社会人	
参道の紫陽花艶濃し小雨降る	花嫁のゆく先々に鯉のぼり	
思はざる富士くつきりとつゆ休み	村はづれまで矢車のからからひと	
○梅雨空や比企の山なみ鉛色に	廃線の駅舎にいまだ武者幟	
十葉の花白十字井戸の端	つまらないことは気にせず吹流し	マドンナルド
羅の御点前凍たり武家屋敷	一匹の蚊に振り回されて夜明けかな	
切り岸を攀る皴や蒿若葉	夏の月巻に飾りてまどろむ夜	
八畳より維新生まるる青嵐	○冷麦の紅の一縷を子の競ふ	松下村塾
万緑や伊奈谷またぐ大木橋	素麺の咽に清しき流れかな	
流鏑馬の蹄の響き青嵐	打ち水や石灯籠の玉零	
来てみれば故郷の廢家赤蜻蛉	○ゆるゆると歩む扇の忙しき	
○墓参には旧姓のまま二姉妹	くぐりゆく木立のドームせみ時雨	緑子
鉢買ひて登る夏山北海道	○冷やし瓜手話で旨しといふ夫婦	

白な手法で國民の前に白日のものとに示していく事業仕分けで見せた税金の無駄使いを大胆、明るいと評したと言つ事そのものであり、加えて、民主党鳩山政権の成果は、自民党から政権

を奪回したと言つ事そのものであり、加えて、志の欠如あります。た。殘念で、厳しいかもしませんが学問として常に陰の人物として國民の目に映ってきてました。窪しやの異名を持つて行動をほしませんでした。一名、点である權力志向、利權志向から抜け出すことで手の中に收めながら政治家として最大の欠り、あつ晴れであります。小沢さんは、ほんまに、いつまでも政治不信の源流であつた小沢さんを伴にして、役職から切り捨てたとしてかね、「温床のアバ」として悪名をばしい排斥されただであります。そして、今回、「政治と

鳩山さんの退陣

後記隨想

佐々木誠吾

山百合の白きを襟に修行僧

わら笠をかぶりてゆかし牡丹かな

家の邪鬼払ひてつるす五月玉

萩若葉水かさ増しぬ吉野川

空晴れて萩の若葉や東大寺 雷貴男

麦茶立て水の音の茶会かな

○新茶てふ朱の幟や平等院

麦の穂の波打つ果ては日向灘

夏の旅そろそろ終りや富士仰ぐ

夏山の遠峰果てに駒ヶ岳

草千里阿蘇の暑さをみな集め

若竹や孫もすくすくよく育ち

○富士吉田樹海をおよぐ鯉のぼり

富士山のふもとに一つ吹流し山人

○打ち水に笑み一段と露坐仏

名を拒否した福島さんも罷免しました。社民党

鳩山さんは普天間基地の問題で閣議決定署

忍耐が必要です。

決して看過するに過ぎないもので試験と

かかるを得ません。明日の生命に関わるとい

以てしては、日本は無責任な風評にて漂流し

へできません。とりとて社民党的な言論を

稳健に賢者の如く、政治がこれを解決してい

ど変化によって、兼ね合いか難いよって、動き

一致するといいます。時代の波によつて、動き

ための米軍基地の存在は大事なことは衆目

役目を荷っているのは厳然たる事実です。そ

のとく一億二千万人の生命と財産を死守する目的に

日本の安全の確保は、日米安保条約を基軸

しているとも知っています。

沖縄の人たちの大きな負担の上にのつかて来

いる沖縄県民です。国民は日本の安全保障が

なりませんが、長い歴史の犠牲性においてきま

手が付けられません。それと何かしなければ

て復活を目指した手法であります。マーケットが追

倒産、破産、企業整理に入つて、腰を出しきつ

企業悪化、約束手形の不渡り、銀行取引の停止、

企業で言えば売上の大幅減少、収益大幅減

。このことは、歴史が説明するといつてあります。

虫、に頗われた結果と云うしかありません。獅子身中の

凋落の一途であります。宇宙人は所詮、地球

あるとも思われました。世論調査の結果は、人気

手に回つてしましました。右顧左眄のまゝが

つゝと誰もが思つていてました。しかし、その場

山さんは長期政権で、じつ転んでも4年間も

秤にかけてみたら、大きな成果があります。鳩

が頑張つてきました。謝つてばかりいましたが良

ければ別です。社民党・国民党などに接ひあると

は信頼度が高く、しかし、政治の世界とな

るといふ

しゃいでいるのが社民党の福島代表であつて、観していります。失礼ですが、騒ぎ立ては民は比較的落ち着いてその動向を見守つていています。鳩山政権が迷走する中、国へ

快挙、福島大臣の罷免

いたいと念願しています。(六月一日)

にして実行力のある優秀な人を選んでもらいたいと願っています。清新なる準備に取り掛からなければなりません。清

同様、民主党は素早く、次の代表者を選出す

かないとも現実です。

経済をストップさせ終わに行なうあります。経済の関連した先を考慮して、救済打つ手が色々には民事再生とか、全社更生法とか、当該企業には開放を突きつけたのと一緒にます。但し、民間企業

育つてきた鳩山さんですから、苦労なし、修行

手にした運立の立ち上げが馬鹿げていたので相

ら寂しき限りですが、そもそも社民党など

得して大政党として登壇した政権にしてはう

人気の低落にむづむづでした。三〇七議席を獲

民民主党の鳩山さんの辞任は、大した理由なき

け得なかつたといは惜しまれます。

子謂うといふの「德じ仁」を己ながらに身につ

す。その轍を踏まぬよう努力すべきですが、孔

のですから、そもそも古いたイタブの政家で

らうつた田中角栄親分の背中を見て育つてき

せん。小沢さんは、コチヤンから五億円をも

ばかり志向するよりでは国民のためになら

なかなかしがとい連中です。しかし権力闘争に

ます。金と利権に飛びく連中ですから、陰には

議士は一説べみが、一五〇名とも言われていて

時によつて深刻な打撃を蒙ったのではないか
でありましたので、世の投資家諸兄にとつては
動向に神経をとがらして注視するよう毎日
いた私は、その後における日本と国際市場の
安闊としてヨーロッパ・ユーラシアをむさぼつて
に深刻さを印象づけたものとなりました。

先月、連休明けに日本を始め世界の金融市场

賢者の狂言

(五月十八日)
戻ることを祈るばかりです。
理解し、事態が打解され、正常な国会運営で
政権交代代が実現された意義をもう一度考へて
させたところメージしか残りません。
ても不利益であります。いたずらに政治を混乱
權が混乱するところは、野党である自民党にとつ
あることをわれます。むしろ今は、民主党じで
って全く無関心事であり、問題外など

な印象で、実際に喫かわしい限りであります。
の、自民党政権時代に逆戻りしてしまった昔日
胆しています。折角の政権交代が、まるで昔日
乱を呼んで、出鼻をくじかれた思いで国民党は波
幹事長の政治資金規正法違反容疑で思わず波
權でしたが、鳩山首相の偽装献金問題や、小沢
国民の大きな期待を以て船出した民主党政

國民からのお願い

(五月二十八日)
しいと思います。
これから先、獅子奮迅の努力を払つて言つて欲
とか、鳩山政権の正しい政治の運営を期待して、
史的政権交代を果した民主党ではありません
たりきたりしていってもらいたいです。え今回、歴
を期して、国民党と民主党の間を行つ
んが、ましてや心中の中、一大政党の時代到来
紛々のなか、これまで小職の愚見かもしませ

れました今、それ自体意味があります。今の國民
かるかは、選舉が終つて新しい政権交代が成就さ
う有利に展開するか、どうぞ頑張ります。民主、自民にど
つてもらいたいと願うばかりです。それが國民
の区別なく、小異を捨てて大同につく雅量を持
す。
なんとか政治の混乱を回避し、与党、野党
を震撼させたヨーリシヤの財政危機は、予想以上
に始まつて、切れ目なく予算の執行が行われて
いつた状況です。実質的な国会審議がスムーズ
ありません。どうしながらいか全くわからぬとい
めません。どう、なす知恵もなければ、なす術も知
立つて、困ったものだと戸惑つているのが実情
心境にもありません。國民は渡間(はせま)に
のいとを以て直ちに民主党政権引導を渡す
かひとつ、只今の國民の心情としては、い

ません。かつつかなが信念堅持を以て諸説
ば見方も考え方も違つては致し方あります
にしました。立場が、攻守によるを変える
もの希望と期待を持つて、リスクを以て載せる
りませんが、日本の政治に活力を与え、せめて
がら、でも未だ何ともいえませんが、自信があ
を掲載し、改めて政治の一寸先は闇とは言いません
多忙の身と、あせりにも政局が忙わつていて
次の文はその一週間前に書いたものですが、
放した字宙人は、と激励してくださいました。
やらねはなりません。連立政権から社民党を追
はしくあります。男らしくしてました。当面はこれで行
可哀想でした。悪妻に絡まれたやサオトです
つつきりしました。正直のところ胸のうちがす
して福島みどりを罷免したいた鳩山さんが、決然と
を支持する方には恩讐ですが、今まで、きよる

みを断つには、幾多の熟練期間が必要であります。老朽化した官僚制度の改革と、きな臭いしらを免める障害があります。同時に、積年を経ての上でも、五〇年振りに誕生した新内閣です。戦後政治史半世紀にわたる自民党独裁政権から、民主党によってあります。そうすれば国民の英知と決断によつてして発らつたる内閣の発足と捉えるべきであります。自民党交代で新しき時代に沿つた清新にしてからのお内閣からであります。

自民党から奪回した民主党の本格的政権は、古きできよう。車で云えば慣らし運転中で、古へき民主党政治の謂ば準備内閣と言つてしまつた。政権交代を果した鳩山内閣は、本来省しつつ、新たに改革躍進へ向けて力強く発足しました。政権交代を果した鳩山内閣は、本来新しく民衆内閣が政権交代後の約八ヶ月を反省してからのお内閣からであります。

そして自ら「奇兵隊内閣」と稱した管内閣は、自民党から奪回した民主党の本格的政権は、古きできよう。車で云えば慣らし運転中で、古へき民主党政治の謂ば準備内閣と言つてしまつた。政権交代を果した鳩山内閣は、本来新しく民衆内閣が政権交代後の約八ヶ月を反省してからのお内閣からであります。

お内閣の発足

(六月一日) よう。
あります。すれ本欄にて披露いたしましたが、非凡のきわみであります。奇天外などといふ者がのたまつことは、現状分析的確で諷評はいい加減にしろ！ 賢者は怒り出しました。賢者一・七%。これは一体何だるといつてしめか。ビンスが七・九%であります。然るに日本は十ドットイツが三・一%、英國が六・六%、フラン

因みにE.D.I各國の株価の下落率を列挙する
を露呈する日本の態様をほじかと見せつけられ思ひであります。
今までも想像しえなかつたよつて結果どな財政危機は日本の株式市場を直撃するといふ、あるE.D.I諸国以上の結果となつてギリギリの幅となつています。下落率は、危機の震源地で一九二一年一月以来の大引きです。日経平均株価も、五月のニユーヨーク・ダウ平均は八七一円の下落となり、七・八%となり下落率は一〇〇
だ不安な動きに終始している状況です。
らかに勝機をねらって奔流してきていた連日の標準をあてて世界の投機マネーが、いそゞば激しく上下する為替相場についではユーロにと危惧しております。まして株式のみならず、

要旨を読んで済ませていましたが、今回は自分文を読んだのはこれが始めてです。多くはそのが翌日の朝日新聞の七へ一ジ全面に掲載されました。私が、歴代首相の所信表明の演説の全念政策を率直に述べたものですが、その全文国会での所信表明は、菅氏の希望、情熱、自信

に魅力を感じたのが率直な気持ちです。代の首相にない謙虚さと、力強さと、粘り強さたことを披露しました。この言葉と姿勢が、歴じて自由と政治理念を築き上げて今まで歩んで、切磋琢磨の人生から実践活動を通なければならぬこと、自らの苦難と努力の道へのへて、政治が大衆の意識に根づいたものでに生まれ育った一庶民にすぎないことを率直に語りました。平凡なサラリーマンの家庭に生産家に生まれたわけではなく、政治家の家庭に生れただけでなく、平凡なサラリーマンの資振り返つて今に至った心境を述べていました。菅氏は、自分の生いだ話を述べ、来し方を振

力強く打ち出してゆく思考と視線がうかえました。総裁選挙で引き継いだ菅みんにひいてきてきました。短期間の行動で民主党の地ならしさを引き渡すことが出来ました。鳥山さんは情緒的に引導を渡し、引き継ぎ者に対するきりした形で引しましたが、しかし鳥山内閣は一つの少数政党

政治と金、普天間基地の問題で、最後は瓦解しました。国民党は譲りとしましたが、思いました。国民党はだしく、傲慢な振る舞いに終始してきました。国民党は、おのずから自制して謙虚な立場を残念です。以前も、少數政党的社民と、国民党新党は、おのずから自制して謙虚な立場をもつてきました。国民党の亀井大臣の首もねるべきでした。ね、社民党的福島大臣の首をねた鳥山さんは、幹事長の首を貰ってゆくべきです。小沢幹事長の首をあってする必要もありせん。今度は独自の路

かるかどうかが問題であります。トツアーラーがいわれていても持ち続けています。私も同感を禁じえないと思ふ。国民党は今も政権交代を果した熱い思いを始めたところであります。総選挙で、三百七議席を取った結果を無にすることは出来ませんが、本來の民主党の政治歴史にどめた政権交代の意義を踏まえ、初心が保ります。冒頭、鳥山内閣の失政を反省し、菅さんの所信表明で、私が思に触れたところも聞いたいと思います。政黨としてのゆるぎない信念で国民党に訴えて向けて独自の政策、マニフェストを掲げ、政権感度、信頼度は高いものがあります。参院選にて好んで発表されたりしており、十一日に行われた所信で力強いものを感じます。組閣の陣菅は清新に

たまたま連立与党政権に組み込まれて、はねじてよいのですないでしょか。首相であるが故に、敢えてかねら判断をもつた人物でなく、その特異な力量と才覚と経歴をも必要です。国民的支を得た菅氏は、今までのあります。それに強力なりターシップがこれから政権運営を行つてゆくべきを獲得した民主党政権は、国民の付記に心えて、精神の發揮であります。衆議院選挙で三〇七議席でないでしょか。こうした判断は、国民の大義的精神、友愛精神の見地に立つて、国民との合意に調印しようとでも行わるといふにむりません。国际的大の際、大いに誕生した菅政権は、そつた考え方と決意のし心構えと姿勢が必要であります。今回新前段階準備期間を設けましたと好意的に解釈します。それを鳥山内閣がつとめて、本格的政権の

低迷とデフレ傾向、雇用状態の悪化の現在、実きるもので安直に触れたがるものですが、消費制改革に触れて、消費税の値上げに含みをもた強い経済に次ぐ強い財政に関連し、抜本的改革に心すべくあります。

間企業の総体的、総合的潜在力の活用と活性化などで、より始めて、国全議員削減を大幅な規制緩和、雇用促進、研究開発の促進をされ以て、行政機構の大刷新、公務員制度の改革日本財政再建は待ったなしの段階です。

金融が瞬時に変化する今、旧懲然の思想は安云う理由だけで安閑としているかもしれません。国際の消化の多くが国内で消化されるからとれば、その一の舞いを演じながらも限りません。

他国は躍進を歩むなかで大きく国力を伸し、地
ちで、その辛酸をなめています。その間満
国際競争力の低下がきわだっています。日本は
今日の日本は、グローバル化に立ち遅れて、
これを一掃する事が急務です。

しました。問題は行政全般に及ぶ特異性であり、決して行政の透明性と情報公開の重要性を体験する事があります。昔さんは乗害エイズ問題を解くそれは事業仕分けや、国家公務員制度の改革を一つは戦後行政の大掃除を断行するといふことです。

を二つの大綱とし、詳しく説明して実行と決意訴えました。そして昔さんは新内閣の政策課題に邁進しなければいけないと、その政治哲学を今までの官僚指導の行政の過ちを是正、改革に日本は国会内閣制」の政治主導の国政であり、

り「発金融危機を論ずる資格はない、放置すれば、日本と日本人を引きすり込んでいました。政の流れ流しで既得権と利権に群がる政治とされた官僚主導の責に帰するものです。結果、財大臣に時を費し、傷手を深めて治癒不能に陥るものです。ブル崩壊の長引く原因は、二〇一二年の過去の絶量規制を放置したままで、これらは全て政治と行政の政策の拙劣さから日本経済の低速は二十有余年に統きましたが、これ遂行する所を宣言します。経済と財政再建と社会保障を一體化して、同時に脱却する道筋を描かねばなりません。昔さんは止まぬといろです。この閉塞感を打破して、操の念を以て、日常の活動に実感として憂慮しあります。公私に連れ立つた私がどうもが焦り向上に努めています。その差は拡大しつ

松下圭一氏の「市民自治の思想」を思い起し、生い立ちを述べた昔さんは歴事した政治学者、理解で生きるはずあります。時間と捉えてみれば、自ずと国民の期待も推察おりで、謙虚になつて、長期政権に臨む訓練期余りにだわる必要はありません。先に述べたと情報を吐露しています。反省の糸を以て、ものは交代の原点に立ち返つて、この挫折を乗り越え私は果せられた最大の責務、それには歴史的政権をこれまでいます。「政権を引き継ぐ昔さんの人柄であります。」と率直に呼びかける言葉が印象的で、「国民の皆さま、国全議員の皆さま、昔直人

で書いたものであって、官僚の書いたものでないことが判つたからです。自民党總裁の谷垣氏は官僚の書いた草稿を棒読みしていふに過ぎないです。ですから上臘日朝、全文に目を通しながら上臘の朝、全文に目を通しました。ないと批評していましたが、私は違うと思つたとき内容を詳しく述べて読み通しました。

そして歌集には、病床に臥す堀江先生を介護

を見えてしばし懐古の情を以て、感懷深く、熱き
と添え書きをしています。私はそのトランク
「ベルリン・オリエンピック」（一九三六年）サッ
カーワールドカップ日本代表として夫、忠男が持つていたトランク

折しも六月三日、堀江教授の未亡人、堀江玲
子さんから、新しく出版された歌集「緑の庭」
に生きる」の中の。一には、カラーフォト写真が載
が送られてきました。歌集のうち、項目の「共

の末、今まで成功してきました。
堀江教授のサッカーワールドカップ日本代表として出場 大活躍をしました。
弟子です。難解といわれた堀江ゼミを履修し、
した。日本チームの岡田監督は、堀江教授の愛
心を最も大切に思っています。

て、来る参議院選挙には大勝を果たし、奢る
あり、その指導者は以て菅直人氏であると信じ
が、歴史的政権交代を果した民主党の始動で
ゆくべきではないでしょうか。今日、只今から
たな若々しい布陣を以て、国民の期待に応えて
明性、実行性、責任性を表示した支援策を、新
起させた政調会の復活を見られる通りです。透
かどからは、小沢さんの権力集中を排除して再
トライに立った姿勢です。これを推進する
との始めを提起した昔さん所の信表明は、スタ
ンダード論提案は枚挙にいとまがありません。こ
託するといじめでいません。

ります。非現実的手法に、国民の生命財産を付
如き単略的思想を排除すべくことは肝要である
てゆくことは現実的です。政権政党に社民党の
の指頭を念頭に、アジア諸国との連携を構築し
直視する時、日米安保体制を基軸にして、中国
した点で納得がいきます。只今の世界情勢を
の協調は、昔さんの現実的な政治感覚を明確に

が、一九三六年のベルリン・オリンピックにサ
江忠男教授は、早稲田大学が講る経済学者です
昭和経済に「わが回想記」を連載している堀
忠男であつて欲しいと思つております。
て、喜びに躍る日本チーム選手らの姿を夢見た
ばかりであります。先日の夜、世界を制覇し
ばがして参りました。日本チームの善戦を祈る
じゅうじゅう試合展開になるか、次第に興奮の胸騒
選手で攻撃、守備で対戦チームに激突します。
岡田監督率いる日本チームは總勢二十二名の
多くの強豪を熱戦を相手に繰り広げます。

大会には日本を始め二十二チームが出場し、多
共和国のヨハネスブルグで開催されました。本
サッカーの第十九回W杯が十一日南アフリカ

第十九回ワールドカップ

（六月十一日）
どなく、国民の期待に沿つて活躍されんことを
切望します。

又、责任感に立脚した外交と、安全保障政策
となります。これらないより臨機応変の対応が必要であります。
保障の一本立ての微妙な難しさを感じる気が
普及していく点があります。経済、財政、社会
業、株会社制度と違つて厚生経済の領域では一般企
業界も同様です。社会保障、介護医療の政策には一般企
可能とは言ひがたきものがあります。限界があ
結せしめることは理想的ですが、必ずしも実行
強い社会保障を念頭に、これ成長路線に直
があります。
有効需要を喚起する道への転用をはかる必要
支給など、再検討し、税金を、予算を以てより
の少子手当の支給、農家への戸別補助手当での
すことを優先すべきです。同時に賛否両論
必ず景気回復を果たし、失業をなくし、家計を潤
行するには幾大の難関があります。焦らず、ま

凌ぎの政策を排し、現実的政治家に相応しい、
ダイナミズムに負けない使命感をもつて具体的
的な行動を起すべきです。美辞麗句、その場

存力、推進力、潜在力の低下を克えて、中国の
らず、睡眠をむさぼつた一年間の競争力、生
行動する事が肝要です。おれるもの久しか
巻き、腹心にスープ。マン配してフル回転で
と達した政治歴、人生経験を持つた味を大胆に
凡人の中から、非凡の業を示す事が大衆政

掲げ、共感を覚えます。

であります。所信表明も明快で具体的なテーマを
の首を絞めず、青色を打ち出したうえでしょ
う。掲げた政策目標はして最もなもので納得
ものです。右顧左眄せず、マニフェストで自分
て、国民に拘りやすい政治を行つてもらいたい
堂々と、民主党單独過半数を参院選でも獲得し
今度は連立など姑息な手法をとらずに、正々

中国の所得倍増

指針と行動を示すこと期待します。述べ伝え
た「林業の整備促進」は今までにかつたう
で、奇抜であり斬新な発想です。波及効果を検
証、以て啓発すべくがらです。

鳥山前内閣は、政権交代を果した民主党の
準備内閣、助走内閣と抱えて、民主党はこれから
すつかりと本格始動の道を進んでもらいた
いのです。福島大臣の首をね、小沢一郎と
道づれ心中をはかつたあと、亀井大臣を追いつ
つたのですから幸運です。

六月九日華々しく組閣を終えました。
「最不幸社会」を作ることが政治の大目標
であるとして「強い経済、強い財政、強い社会
保障」の一體化を目指した普・奇兵隊内閣は、

菅内閣

れました。日本サッカーの今日あるは、在りし
日の早稲田大学名誉教授、堀江先生の尽力と功
績によるものです。「文武両道」を極めてゆか
れた堀江忠男先生のためにも、日本選手の活躍
を祈つて止みません。(六月五日)

手の指導、教育に情熱を傾注し、生涯を全うさ

ん持たんとする

晩年の先生は、経済学の研究と、サッカー選

骨のみ立つを丹念に拭へ

サッカーのオリエンピック選手たりし足あえて

痈したる手にボール持ち上ぐ

サッカーのユニフォーム着ればきりとりし麻

ヅドに夫は

大学へ講義に行へど立たんとし誦めて眠るへ

ーインを引くへ

タ空の雲の動きを病む夫に語りつ今日のか

する、玲子夫人の詠まれた歌があります。

止みません。

した。二〇分後、今度は遠藤選手がフリーキックを左足を使つた本田選手が、目にも鮮やかに豪快なキックをもつてゴールに球を突き刺しました。第三戦です。試合開始後十七分フリーキック日本にとつては、この試合は一勝一敗で迎えます。

男先生の教え伝えるものであります。それは先の恩師、早稲田大学名誉教授、堀江忠一であることを理解せしめるものでした。ボーットが、強靭な肉体の練磨と、組織的頭腦的因素子が如実にうかがえました。私にとつてサッカー意識のうちにも反応していく選手の雄たけびの使して巧みな技をフルトドに展開して、尚無駆も、組織的な構図を組み立つながら、頭脳を駆使する力が、よみがえってきました。激闘を重ねながら、夜を明かしました。気持ちのよい鮮やかなシードにはありませんが、夢かと錯覚する気持ちは握る奮闘振りに、もしかして真夜中のメロディー南アフリカのヨハネスブルクでも、今サッカーワールド杯の熱戦が繰り広げられていますが、日本が沸き立つているところです。今は日本時間本チームの期待と善戦で同じように日本国内見事、日本が三対一で、強豪オランダを破しました。天晴れ岡田ジヤバント快挙であります。

今日はいさか寝不足で疲れ気味ですが、僻地に遠征している岡田ジヤバント選手たちのところを突き破していく場合一丸となって、尚突進していくかなければならぬではありません。難関を突破していく場合のことを思えば、そんなにじをいつている場合ではありません。今日はいか寝不足で疲れ気味ですが、僻地心境です。華麗な試合を見て終始感動しつつ、の三時三〇分、キックオフが始まった。日本がオランダ戦を観戦していくまだ興奮冷めやらぬ見事、日本が三対一で、強豪オランダを破しました。天晴れ岡田ジヤバント快挙であります。

声の党首が声を張り上げて街頭演説に立つて独自の政策を訴えていました。

の途中の有楽町の駅の前では、既に聞きたかった各党とも一斉に選挙活動のため党首が街頭に現れました。二十四日に参議院選挙実施が公示されました。

七月一日投票 参議院議員選挙の公示

新興国に自觉と注意を促す所以です。日本らしい経済発展を遂げる中国、その他の悪汚染の蓄積放置を排除すべきことを力説し、産業汚染の解消をも同時に進めゆくことを説明し、その深刻な悪影響についてためらつことなく、私は、訪中期間の間、発展する日本経済のなかに負の遺産が日々、堆積していく悲惨な現実を説明し、当時のおびただしい環境汚染と、思えば更にその二十年前には、松村謙三氏ら

三十年前、社会主义経済からようやく脱却して市場経済へ移行しようとすると、わが昭和経済会は經濟使節団を組んで、中國北京政府を訪問しました。そして時の中國政府要人と經濟的交流の促進について要談した記憶が未だに鮮明に残っています。

拡大の道であります。多少の糺余曲折はあるても、これから先膨脹は、在力は如実であり、世界經濟に及ぼす影響は、方針です。中國經濟の規模からすると、その潜在力は次の大五ヵ年計画に、これを盛り込むべくスズで増やしてゆけば、五年で倍になります。中国は次の大五ヵ年計画に、これが盛り込むべくスズで増やしてゆけば、五年で倍になります。平均賃銀を毎年十五%以上動賃銀は二〇〇八年、二万九〇〇〇元(約三十九万円)です。この平均賃銀を毎年十五%以上に増やしてゆけば、五年で倍になります。中国の平均賃銀は一九六〇年、池田内閣当時に想到了池田内閣当時に想起します。中国の平均賃銀を打ち出した池田内閣当時に想起します。中国の平均賃銀は一九六〇年代に、所得倍増政策を打ち出した本でも一九六〇年代に、所得倍増政策を打ち出した他の先進国はど肝を抜かれる思いでしょ。日本でも一九六〇年代に、所得倍増政策を打ち出した他の先進国はど肝を抜かれる思いでしょ。日本

を集中します。満を持して攻撃態勢を組みます
で球を支配し、ゴールを取り戻すように選手陣
分でしょ。」のとき、日本は相手ファイナルド
二十九分経過、残るはロスタイムも含めて七
分勝ちにかかるといつてました。
権を奪い合つ試合経過となつて、やと気がゆる
られないものも残念に思ひながら、ボールの支配
メーのエント一選手ですが、出番がなかなか見
に乘れば日本は得点に詰ひ付くと、緊張は○対
く気迫が見られ、いのまほのスピードリズム
する日本チ一ムに、何やら相手を押し込んでゆ
ビ観戦しました。攻守ともそれを変えながら善戦
た対カメリーナの試合を、かたずを飲んでテレ
日本時間六月十四日十一時からキックオフし

日本勝

サッカーW杯 対カメリーナ戦

れチ一ム一丸どなつて、益々地力を發揮して下
トで自信をついた日本チ一ム。ファイナルド
対オランダ戦が待ち受けて老います。好スター
い弁です。見事に初戦を勝ち得た日本は、次に
にサッカーをしていふ」と、本田選手の頼もし
をあげるといふあります。「僕は点を取るために
影響します。勝利への攻略法は、唯一、先制点
くべきです。先制点はその後の戦いに大きくなる
勝利を制するには、必ず先制点を勝ち取ること
ボーズ思わず顔を崩していました。
ななものでした。緊張していた岡田監督がガツツ
フェンスの、ハラソスが失った一瞬をつく妙
つとう間の瞬間でした。集まつて群がる元
か、得意の左足で先制ゴールを決めました。相手
形で球を受けたFの本田圭佑が、混戦するな
陣の群れが球に群がつて乱れました。奪い合
り替えました。MFの松井大輔が右サイドから
た。相手チ一ムは、ゴール前のデフェンスに切

(六月二十五日)

補者の健康を祈つて止みません。
なりません。蒸し暑いさなかの健闘ですが。候
公正大、巖瀬が審判を、民が下さなければ
サッカーの試合と同様、厳しい選挙戦を経て、
けを作るものであると理解して止みません。
と正義につながつているかを判断するきっかけ
うしたなかで何が民にとつて正しいか、公正
い論戦が繰り広げられていくことでしょう。激しい
思想が明らかになつていていくことでしょう。激しく
これから、選挙活動を通じて各政黨の政策、
行くものだと確信しています。

民参加の政治と民主主義の堅持につながつて
の正しいスポーツ精神の高揚を図るるに付、國
利への道は、國民の一體感を示すものです。そ
るわけではありません。サッカーの熱戦と勝
順序があるからといって、決しておざなりにする
選挙に関心が薄いわけではありません。事物には、
い手選ねにならってしまいました。決して国政選

じついて書いつゝと思つて書き始めましたが、こ
な参議院選挙の公示と、国民の政治参加の意義
に民にとって、国民の民主政治にとつて大切
とです。歴史に残る名試合がありました。
る世界中の人たちを興奮の渦に巻き込んだこ
成長が目立ちました。岡田ジヤパンの白熱した
行を経て戦術を変えてきた岡田選手の活躍と
3点目をゲット、ほぼ勝利を手にしました。修
た岡崎が、これを見事にゴールに決めてから
勢に転じた日本は四〇分後、本田のパスを受
る展開となりました。守勢からさらに積極的攻
断ない波状攻撃を仕掛け、相手チ一ムを圧倒す
となくオランダチ一ムの体制を崩しながら、間
後半戦では氣勢に載つた岡田ジヤパンは幾度
意をねじ伏せる展開となりました。

に球をねじ込み、追加得点をあげて、相手の戦
クで正面の絶好の位置から、右足でゴール

さい。先日の夜、日本選手団が激戦に勝つて喰
たが、夢が果たせて、正夢となつたわけです。
これから未だ続く戦いで。准決勝にまで進ん
で、ワールドカップを制覇するまで、国を挙げ
て応援を続けていきましょう。頑張れ！日本。

(六月十五日記)



關

作品 関根常雄

関所の役割は、一般に「入鉄砲に出女」を取
り締まるところで、つまりは江戸に入る武器類
と、江戸から出て行く女性に対して監視の目を
光らせていたと言われていたそです。この箱
根関所では入鉄砲検査は行つておらず、「出女」
に厳しい関所と云う特徴があつたそです。そ
うして又、「シルエット展示」となつて居る役
人のたたずまいに驚きました。普段は何人のロマンも抱かずに乗通
来ました。江戸時代を偲ばせる歴史の舞台は
東地方では、江戸時代を有つて、その役割
箱根路であり、そして箱根の関所であることが
あります。「鎮国」の時代に有つて、その役割
が大きくな存在であつた様です。

逆に史実とは異なつたイメージを与える可能
性があるためシルエット展示方法となつて居
る事でした。三百余年の昔のこと、正解に
知る由もないと思われます。納得できました。徳
川幕府は全國五十三ヶ所に関所を設けました
が、その中でも中仙道の木曾福島、碓氷(群
馬県)、東海道の新居(静岡県)、箱根(神奈
川県)の四ヶ所は規模も大きく、もうとも重要
な関所と考えられていました。

記述によりますと、「箱根の関所が現在の場
所に置かれたのが、江戸時代の初期で、元和五年(一六一九)のことといわれています」。徳
川幕府は全国五十三ヶ所に關所を設けました
が、その中でも中仙道の木曾福島、碓氷(群
馬県)、東海道の新居(静岡県)、箱根(神奈
川県)の四ヶ所は規模も大きく、もうとも重要
な関所として考へられていました。

表紙絵のことば 箱根旧街道

関根常雄

今日は箱根の杉並木を描いつど思ひ、訪ねて
参りました。あらためて訪ねて見ると、関所
に嚴しい関所と云う特徴があつたそです。そこ
が大きな存在であつた様です。

「鎮国」の時代に有つて、その役割
箱根路であり、そして箱根の関所であることが
あります。江戸時代を有つて、その役割
が大きくな存在であつた様です。

TOKYO SENKO

ADVERTISING
SALES PROMOTION
PLANNING
DESIGN

TOKYOSENKO

代表取締役会長

鎌木喜佐人

Kisato Suzuki

AD AGENCY 佐告、坂元民進、企画・制作

株式会社 東京宣広

〒162-0844
東京都新宿区市谷八幡町1番地 新高ビル9F
TEL 03-3267-5531 FAX 03-3267-5534
HP 090-2143-7111
e-mail suzuki@tokyosenko.co.jp

太平洋興発株式会社
藤幹介
取締役社長
〒110-0012 東京都台東区元浅草二丁目六番七号
電話 03-3158-3011-613
FAX 03-3158-3011-613

LOHASMISSION ロハスミッション株式会社

代表取締役社長 関田直子

e-mail: sumida@lohasmission.com

本社 〒130-0015 東京都墨田区横網1-2-28

電話 03-5819-6610 FAX 03-5819-6620

<http://www.lohasmission.com>

楽しい行程です。双子山裾野にさしかかります
と、甘酒茶屋さんがあります。以前に「昭和経
済の表紙絵」を描かせて頂いた縁があります
と、元禄時代、赤穂浪士の志士が立ち寄り休憩され
たといふ、由緒ある茶屋です。つい先年、この
旧屋を一旦取り壇して、同じ場所に新築されました
し。古来からの茅葺きの建物ですが、これを見事
に復元し、時代を偲ばせさせて居ます。由
緒ある箱根の魅力は深まるばかりです。以前に
昭和経済会の表紙の紙面をお借りして、改築前
のお店の様子を記念として書いておきました
が、今回、建築ちあがつた母屋は二代目の晴れの
舞台となりました。昔の貴重な伝統的な趣きは、
そのまま残されて、生かされて甦り、私はほつ
とした心境で心から喜んでおります。
この縁のあつた甘酒茶屋さんの益々のご繁栄
をお祈り致します。
<http://www.shoowa-ec.or.jp/>
e-mail: info@shoowa-ec.or.jp
TEL 03-3711-6000番
FAX 03-3711-6000番
事務局 〒100-0012 東京都中央区八重洲二丁目二番
発行所 照和経済会
印刷所 日本国印刷株式会社
兼発行人 昭和経済会
昭和経済 第六十一卷
平成二十一年七月二十六日印刷
昭和経済 第七号
平成二十一年八月一日発行
昭和経済会
佐々木誠吾

税理士法人 日本橋税経センター

税理士 板橋則雄

〒103-0013 中央区日本橋人形町二ノ六ノ八
TEL: 03-3668 5600

〒103-0014 東京都中央区日本橋蛎殻町一丁目七-9
TEL: 03-3668 5600

Japan Asia Securities Co., Ltd.

日本アジア証券株式会社

TEL: 03-3668 5601-7701

AJ

漢詩実作教室

講師 日東吟社代表=松詩文会全員

時期 毎月第一土曜日 午前十時より二時間

サン・レイキヒーリングマスター

株式会社 井浦コムニケーションズセンター

代表取締役 井浦 康之

FAX (03)3833-1171
〒106 東京都台東区台東三丁目一十八-三
新有楽町ビル十階十三号
TEL: 03-3633-1171(大表記)

弁護士 富田 純
代表取締役社長 鈴木 孝夫

〒106 東京都台東区台東三丁目一十八-三
千代田区有楽町一の十二之一
TEL: 03-3633-1171(大表記)

S E C ハベータ 株式会社

超安全

ダブルハベータの新設・リユースアール工事には

世界につながる
和平と自由を標榜する会の発展は

漢詩は古くは遣唐使の時代と江戸時代、そして近代では正岡子規・夏目漱石・芥川龍之介等代表的な文人に影響を与え、日本文学の根幹をなすものであった。しかし戦後、教育が変わり漢詩は難しくなり、老若男女・学年など関係ありません。

漢字も覚え、起承転結の文章がすぐ作れるようになります。

来、楽しいものです。

仕事後は錫ヨツキードザ・ブリミアム・モルツ

プロント銀座松屋通り店

電話三五六三一七一〇一三
中央区銀座三一七一九四一八
株式会社 谷口コボレーシヨン
野田 尚

FAX 0474-325335
TEL 0474-325335
中央区銀座三一七一〇一三
電話三五六三一七一〇一三
株式会社 谷口コボレーシヨン
野田 尚

漢詩も覚え、起承転結の文章がすぐ作れるようになります。

いど思われがちですが日本人であれば誰でも出でます。

仕事後は錫ヨツキードザ・ブリミアム・モルツ

漢詩は古くは遣唐使の時代と江戸時代、そして近代では正岡子規・夏目漱石・芥川龍之介等代表的な文人に影響を与え、日本文学の根幹をなすものであった。しかし戦後、教育が変わり漢詩は難しくなり、老若男女・学年など関係ありません。

漢字も覚え、起承転結の文章がすぐ作れるようになります。

来、楽しいものです。

いど思われがちですが日本人であれば誰でも出でます。

仕事後は錫ヨツキードザ・ブリミアム・モルツ

中央建設株式会社

暑中お見舞い申し上げます

新築だけでなく小改修工事でも住宅
CO₂削減に寄与しながら省エネ快
適生活をおすすめします

取締役社長
一級建築士 清水 侃治

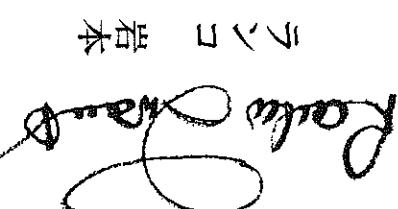
ホームページで我社をご覧下さい
<http://www.chuo-kensetsu.co.jp>



〒102-0073 東京都千代田区九段北2-3-2
☎(03)3261-4201㈹

ランコ 岩本

415 E. 37th St. Apt 14F
New York, NY 10016



短歌同人誌

一九五七年創刊



歌人・曾津八一の系譜

事務局 中央区八重洲二十一
電話 〇三六八二〇六一一
一般建築士事務所登録 第12177号
神奈川県知事登録 第65626号
建設業者登録 神奈川県知事許可(般-13)第65626号

(株)EVA
滝 本 学

〒231-0862
横浜市中区山手町27-5
ペイスティング元町101
TEL 045-663-0061
FAX 045-663-0761

月刊誌掲載者・昭和経済論文(敬称略)

内義一	早稲田大学名誉教授(卷頭隨筆)	牛場信彦	外務省顧問	広瀬嘉夫	安井謙	参議院議長	岡村和夫	豊原兼一	加藤寛	山田勝久	慶應義塾大学教授	安井謙	参議院議員	米川英夫	宮本四郎	当会顧問	寺島祥五郎	堀江忠男	当会理事	堀江忠男	早稲田大学名誉教授	岡村和夫	参議院議員	米川英夫	組織工学研究所所長	當会顧問	田山晃	元読売新聞政治部次長	大來佐武郎	前参議院議長	安井謙	豊田雅孝	豊田雅孝	大藏大臣																							
堺谷太一	作家	豊田雅孝	当会顧問	原田正二	大正大学教授	安井謙	当会顧問	内義一	早稲田大学名誉教授(卷頭隨筆)	牛場信彦	外務省顧問	広瀬嘉夫	安井謙	参議院議長	岡村和夫	豊原兼一	加藤寛	山田勝久	岡松壯三	通産省電子政策課長	山本幸助	NHK解説委員	岡松壯三	通産省商政策局国際経済部長	岡松壯三	通産省電子政策課長	山本幸助	産業資産課長	岡松壯三	通産省産業政策局長	岡松壯三	慶應義塾大学教授	岡松壯三	当会理事	堀江忠男	早稲田大学名誉教授	岡村和夫	参議院議員	米川英夫	組織工学研究所所長	當会顧問	寺島祥五郎	堀江忠男	早稲田大学名誉教授	岡村和夫	参議院議員	米川英夫	組織工学研究所所長	當会顧問	田山晃	元読売新聞政治部次長	大來佐武郎	前参議院議長	安井謙	豊田雅孝	豊田雅孝	大藏大臣
豊田雅孝	当会顧問	原田正二	大正大学教授	安井謙	当会顧問	内義一	早稲田大学名誉教授(卷頭隨筆)	牛場信彦	外務省顧問	広瀬嘉夫	安井謙	参議院議長	岡村和夫	豊原兼一	加藤寛	山田勝久	岡松壯三	通産省電子政策課長	山本幸助	NHK解説委員	岡松壯三	通産省商政策局国際経済部長	岡松壯三	通産省電子政策課長	山本幸助	産業資産課長	岡松壯三	慶應義塾大学教授	岡松壯三	当会理事	堀江忠男	早稲田大学名誉教授	岡村和夫	参議院議員	米川英夫	組織工学研究所所長	當会顧問	寺島祥五郎	堀江忠男	早稲田大学名誉教授	岡村和夫	参議院議員	米川英夫	組織工学研究所所長	當会顧問	田山晃	元読売新聞政治部次長	大來佐武郎	前参議院議長	安井謙	豊田雅孝	豊田雅孝	大藏大臣				
豊田雅孝	当会顧問	原田正二	大正大学教授	安井謙	当会顧問	内義一	早稲田大学名誉教授(卷頭隨筆)	牛場信彦	外務省顧問	広瀬嘉夫	安井謙	参議院議長	岡村和夫	豊原兼一	加藤寛	山田勝久	岡松壯三	通産省電子政策課長	山本幸助	NHK解説委員	岡松壯三	通産省商政策局国際経済部長	岡松壯三	通産省電子政策課長	山本幸助	産業資産課長	岡松壯三	慶應義塾大学教授	岡松壯三	当会理事	堀江忠男	早稲田大学名誉教授	岡村和夫	参議院議員	米川英夫	組織工学研究所所長	當会顧問	寺島祥五郎	堀江忠男	早稲田大学名誉教授	岡村和夫	参議院議員	米川英夫	組織工学研究所所長	當会顧問	田山晃	元読売新聞政治部次長	大來佐武郎	前参議院議長	安井謙	豊田雅孝	豊田雅孝	大藏大臣				

福田赳夫	衆議院議員	井浦康之	企業コンサルタント	バーチャル・ハーバー	水谷研治	東海総合研究所 理事長	前川春雄	衆議院議員	河野洋平	河野憲一郎	日本経済新聞マニラ市局長	吉田和男	京都大学教授	石川忠雄	慶應義塾大学名誉教授 学長	黒田眞	通商産業省 通商政策局長	堀江忠男	大月短期大学学長	中曾根康弘	元首相	中山泰平	日本興業銀行 特別顧問	北岡伸一	東京大学教授	鈴木俊一	東京国際大学教授	田村次朗	米国企業公共政策研究所 所長	目良浩一	東京国際大学教授	行天豊雄	東京銀行会長	塙野谷祐一	元首相	宮沢喜一	東京大学教授	吉田和男	京都大学教授	島田晴雄	慶應義塾大学名誉教授	竹中平蔵	NHK解説委員	宮田伸一	慶應義塾大学教授	山田伸一	東京大学教授	石井明	東京大学教授	加藤寛	千葉商科大学長	原田和明	三和総合研究所 理事長	竹川洋	東京大学教授	山田伸一	慶應義塾大学教授	山田伸一	東京大学教授	吉川洋	東京大学教授	樋口廣太郎	アサヒビル会長	奥野正寛	東京大学教授	橋本大二郎	高知県知事	シモニ・ヘルス	イスラエル外相	山口光恒	慶應義塾大学教授	福川伸次	電通総研研究所 教授	鈴村興太郎	一橋大学経済研究室 教授	岡崎久彦	元駐米公使 駐タイ公使	ボル・サミュエルソン	世界銀行総裁	清水啓典	一橋大学教授	大野健一	政策研究大学院大学教授	中谷巖	韓国大統領	ドナルド・ラムズフェルド	米国防長官	佐和隆光	京都大学教授	吉田和男	京都大学教授	朱建榮	東洋大学	山本清治	経済評論家	柳佳之	東京大学医学研究所	アレクサンドル・パノフ	駐日ロシア大使	高橋伸彰	立命館大学教授	月尾嘉男	東京大学教授
------	-------	------	-----------	------------	------	-------------	------	-------	------	-------	--------------	------	--------	------	---------------	-----	--------------	------	----------	-------	-----	------	-------------	------	--------	------	----------	------	----------------	------	----------	------	--------	-------	-----	------	--------	------	--------	------	------------	------	---------	------	----------	------	--------	-----	--------	-----	---------	------	-------------	-----	--------	------	----------	------	--------	-----	--------	-------	---------	------	--------	-------	-------	---------	---------	------	----------	------	------------	-------	--------------	------	-------------	------------	--------	------	--------	------	-------------	-----	-------	--------------	-------	------	--------	------	--------	-----	------	------	-------	-----	-----------	-------------	---------	------	---------	------	--------

林光夫	ナショナル日本系博物館ヘリテージセ	渡辺智之	一橋大学教授	お茶の水女子大学教授(哲学)	中央教育審議会会長	日系プレイス基金融理事	山崎正和	福建等	ハド・H.ベーカー 駐日米大使	前ナザレン神学大学学長	井深記念塾ユナイ	スティーブン・ゴマゾル 駐日英國大使	大田弘子	経済財政担当相	佐藤隆三	二ヨコタク大学名譽教授	東京大学客員教授	公文俊平 多摩大学情報社会学研究所所長	伊藤元重 東京大学教授	曾根泰教	慶應義塾大学教授	中曾根弘元 首相	ハワード・H.ベーカー 前駐日米大使	岡部直明 日本経済新聞論説主幹	高木新二郎	千葉商科大学学長	加藤寛	前産業再生機構委員長	山口光恒 帝京大学教授	諸富徹	京都大学准大学教授	栗栖弘臣	統合幕僚長	堺屋太一 作家	吉川弘之 東京大学元学長	糸川広洋	組織工学研究所所長	大来佐武郎 対外経済担当大臣	柿沢弘治 慶應義塾大学教授	浜田幸一 衆議院議員	木元教子 評論家	岡松壮三郎 通産省電子政策課長	稻川泰弘 通産産業省政策局	細田衛士 慶應義塾大学教授	名古屋大学教授	林良嗣
中曾根康弘	元首相	若田昌澄	早稲田大学教授	アルビン&ハイディ・トフラー	米未來社会学者	ハワード・H.ベーカー 前駐日米大使	大西隆一	東京大学総長	竹森俊平	慶應義塾大学教授	中西寛	京都大学教授	浜田純一	東京大学教授	高木新二郎	千葉商科大学学長	加藤寛	前産業再生機構委員長	山口光恒 帝京大学教授	諸富徹	京都大学准大学教授	栗栖弘臣	統合幕僚長	堺屋太一 作家	吉川弘之 東京大学元学長	糸川広洋	組織工学研究所所長	大来佐武郎 対外経済担当大臣	柿沢弘治 慶應義塾大学教授	浜田幸一 衆議院議員	木元教子 評論家	岡松壮三郎 通産省電子政策課長	稻川泰弘 通産産業省政策局	細田衛士 慶應義塾大学教授	名古屋大学教授	林良嗣										
ハド・H.ベーカー	駐日米大使	若田昌澄	早稲田大学教授	アルビン&ハイディ・トフラー	米未來社会学者	ハワード・H.ベーカー 前駐日米大使	大西隆一	東京大学総長	竹森俊平	慶應義塾大学教授	中西寛	京都大学教授	浜田純一	東京大学教授	高木新二郎	千葉商科大学学長	加藤寛	前産業再生機構委員長	山口光恒 帝京大学教授	諸富徹	京都大学准大学教授	栗栖弘臣	統合幕僚長	堺屋太一 作家	吉川弘之 東京大学元学長	糸川広洋	組織工学研究所所長	大来佐武郎 対外経済担当大臣	柿沢弘治 慶應義塾大学教授	浜田幸一 衆議院議員	木元教子 評論家	岡松壮三郎 通産省電子政策課長	稻川泰弘 通産産業省政策局	細田衛士 慶應義塾大学教授	名古屋大学教授	林良嗣										
中曾根康弘	元首相	若田昌澄	早稲田大学教授	アルビン&ハイディ・トフラー	米未來社会学者	ハワード・H.ベーカー 前駐日米大使	大西隆一	東京大学総長	竹森俊平	慶應義塾大学教授	中西寛	京都大学教授	浜田純一	東京大学教授	高木新二郎	千葉商科大学学長	加藤寛	前産業再生機構委員長	山口光恒 帝京大学教授	諸富徹	京都大学准大学教授	栗栖弘臣	統合幕僚長	堺屋太一 作家	吉川弘之 東京大学元学長	糸川広洋	組織工学研究所所長	大来佐武郎 対外経済担当大臣	柿沢弘治 慶應義塾大学教授	浜田幸一 衆議院議員	木元教子 評論家	岡松壮三郎 通産省電子政策課長	稻川泰弘 通産産業省政策局	細田衛士 慶應義塾大学教授	名古屋大学教授	林良嗣										

鈴木幸夫	テレビ東京解説委員長	国税庁長官	田川誠一	進歩党代表衆議院議員	佐野忠克	通産省宇宙産業室長	森亘	東京大学総長	藤井康男	龍角散社長	河野洋平	衆議院議員	寺島祥五郎	当会理事	水城武彦	NHK解説委員	大山晃人	大蔵省官房審議官	中沢忠義	中小企業庁長官	吉國隆	農林水産省大臣官房企画室長	天谷直弘	(財)産業研究所顧問	岡松壮三郎	通産業省生活産業局長	水谷研治	東海銀行常務取締役調査部長	有馬朗人	東京大学総長	黒田眞	通商産業省 通商政策局長	前川泰雄	前日本銀行総裁	大山晃人	NHK解説委員	金子重明	野村総合研究所主任研究員	鈴木淑夫	野村総合研究所副理事長	元日本銀行理事長	松本和男	経済評論家	大山晃人	NHK解説委員	作家	松永信雄	外務省顧問 前駐米大使	霍見芳浩	二子玉川市立大学大学院教	水野哲	通産省産業政策局	堀江忠男	早稲田大学名誉教授	I・A・チャーフ	駐日ロシア連邦大使	飯田健一	NHK解説委員	斎藤精一郎	立教大学教授	大山晃人	元NHK解説委員	岩國哲人	前出雲市長	久保亘	前 大蔵大臣	小浜維人	NHK解説委員	青木匡光	メイエリターナリス	大山晃人	東京国際大学教授	吉田春樹	和光経済研究所理事長	細谷典子	財 日本証券経済研究所	山田伸一	NHK解説委員	原田和明	三和総合研究所	副島隆彦	経済評論家	和田俊	朝日新聞編集委員	アレビ朝日ニュース・テレビジョン	大山晃人	元NHK解説委員	田中角栄	元秘書	大山晃人	木村時夫	早稲田大学名誉教授	中村敦夫	参議院議員	井浦康之	井浦コムニケーションセントラジオ	木谷研治	東海総合研究所 理事長	西澤宏繁	東京都民銀行頭取	原田和明	三和総合研究所幹別顧問	水谷研治	東京国際大学教授	山田伸一	NHK解説委員	龟井静香	衆議院議員	目良浩一	東京国際大学教授	山下龜次郎	筑波大学臨床医学系内科教授	武者陵司	ドナエ証券子会社ストラジオ	筑波大学付属病院副院長	山下龜次郎
------	------------	-------	------	------------	------	-----------	----	--------	------	-------	------	-------	-------	------	------	---------	------	----------	------	---------	-----	---------------	------	------------	-------	------------	------	---------------	------	--------	-----	--------------	------	---------	------	---------	------	--------------	------	-------------	----------	------	-------	------	---------	----	------	-------------	------	--------------	-----	----------	------	-----------	----------	-----------	------	---------	-------	--------	------	----------	------	-------	-----	--------	------	---------	------	-----------	------	----------	------	------------	------	-------------	------	---------	------	---------	------	-------	-----	----------	------------------	------	----------	------	-----	------	------	-----------	------	-------	------	------------------	------	-------------	------	----------	------	-------------	------	----------	------	---------	------	-------	------	----------	-------	---------------	------	---------------	-------------	-------

講演会の主な講師（講演時役職）（敬称略）

川崎眞一郎	第一生命経済研究所 元防衛厅長官 衆議院議員	元経済産業省 経済産業政策局長	林良造 東京大学教授 主任研究員	金子一義 国務大臣	川崎眞一郎
中谷元	元防衛厅長官 衆議院議員	元経済産業省 経済産業政策局長	元経済産業省 経済産業政策局長	川崎眞一郎	中谷元
川崎眞一郎	第一生命経済研究所 元防衛厅長官 衆議院議員	元経済産業省 経済産業政策局長	林良造 東京大学教授 主任研究員	金子一義 国務大臣	川崎眞一郎
高木新一郎	伊藤達也 千葉商科大学教授	元金融担当大臣	NHK解説主幹 立教大学教授	山口義行 立教大学教授	高木新一郎
斎藤精一郎	斎藤精一郎 千葉商科大学教授	元金融担当大臣	NHK解説主幹 立教大学教授	山田伸一 山口義行	斎藤精一郎
佐々木和男	千葉商科大学教授 立教大学教授	元産業再生委員長	千葉商科大学教授 立教大学教授	元元泰 NHTTイタ経営研究所所長	佐々木和男
石川一洋	元元泰 NHTTイタ経営研究所所長	元元泰 NHTTイタ経営研究所所長	サウテイ 元三菱商事㈱本部長	元モスクワ支局长 NHK解説委員	石川一洋
三原淳雄	元モスクワ支局长 NHK解説委員	元モスクワ支局长 NHK解説委員	サウテイ 元三菱商事㈱本部長	元モスクワ支局长 NHK解説委員	三原淳雄
佐々木伸一	佐々木伸一 NHK解説主幹	佐々木伸一 NHK解説主幹	佐々木伸一 NHK解説主幹	佐々木伸一 NHK解説主幹	佐々木伸一
山田伸一	佐々木伸一 NHK解説主幹	佐々木伸一 NHK解説主幹	山田伸一 NHK解説主幹	山田伸一 NHK解説主幹	山田伸一
講演会の主な講師（講演時役職）（敬称略）	講演会の主な講師（講演時役職）（敬称略）	講演会の主な講師（講演時役職）（敬称略）	講演会の主な講師（講演時役職）（敬称略）	講演会の主な講師（講演時役職）（敬称略）	講演会の主な講師（講演時役職）（敬称略）
長官長長官官事裁問家官員授家間官士長間家臣長官家長事長取（）	長官長長官官事裁問家官員授家間官士長間家臣長官家長事長取（）	長官長長官官事裁問家官員授家間官士長間家臣長官家長事長取（）	長官長長官官事裁問家官員授家間官士長間家臣長官家長事長取（）	長官長長官官事裁問家官員授家間官士長間家臣長官家長事長取（）	長官長長官官事裁問家官員授家間官士長間家臣長官家長事長取（）